



株式会社 東京ドーム

TOKYO DOME GROUP REPORT 2018

東京ドームグループレポート 2018



What we are aiming

東京ドームグループが目指すもの

当社グループは、いつの時代にもほかに先駆けてさまざまなレジャー施設とサービスを多くの人々に提供してきました。これからも、お客様に心から楽しんでいただける安全・安心な都市型レジャーを追い求め続けることを社会的な使命ととらえ、レジャー・サービス業のリーディングカンパニーとして、限りなく前進していきます。



経営理念

企業目的

私たちは 人とひととのふれあいを通して
お客様と「感動」を共有し 豊かな社会の実現に貢献します

経営方針

∞ 新しい価値を創造する活力と豊かな対話を求め ∞

- 日々新たな気持ちで仕事に取り組み、前進しよう
- 明日のさらなる発展のために、今日の目標を達成しよう
- お客様の声に耳を傾け、誠意をもってお応えしよう





安全理念

東京ドームグループは、お客様と「感動」を共有するために、安全を第一に考え、行動します

- 安全基本方針
- 安全で楽しい施設とサービスの提供を追求し続けます
 - 安全について私たち自身で基準を設定し遵守します
 - 安全のための教育訓練に積極的に取り組みます



Contents



04 東京ドーム開場30周年

2018年3月、東京ドームは開場30周年を迎えました。これまで東京ドームで行われたビッグイベントを振り返り、「聖地・東京ドーム」が持つブランド力の源泉に迫ります。

06 東京ドームグループの歴史

当社グループの歴史は、1936年の株式会社後樂園スタジアム創立までさかのぼります。約80年にわたるお客様との「感動共有」の歴史を振り返ります。

08 東京ドームグループの事業展開

10 人を集める3つの力

年間3,800万人以上の人々が集まる東京ドームシティの「人を集める力」を、「立地力」「イベント力」「施設力」の3つの力にわけて特集します。

1 立地力

2 イベント力

3 施設力



16 施設紹介

当社グループが有する各施設について、「来場者数」「稼働率」をはじめとするさまざまな定量データと施設概要を集約します。

26 トータルソリューション

長年培ったノウハウとグループの総合力を活かし、一般企業や自治体のお客様にもサービスを提供しています。この“トータルソリューション”についてまとめます。





28 中期経営計画「新機軸」

29 トップインタビュー

当社グループのあるべき姿や、次なる飛躍に向けての成長戦略、中期経営計画の進捗等を当社代表取締役社長が語ります。

34 CSR—東京ドームグループの社会的責任

安全・安心の確保こそが、当社グループの社会的責任です。安全への取り組みやコーポレート・ガバナンスなど、CSR各分野における取り組みについてまとめます。



44 財務ハイライト

46 事業別業績ハイライト

49 会社概要／株式情報

50 グループ会社紹介

発行にあたり

「東京ドームグループレポート2018」では、東京ドームグループの事業内容や業績、中期経営計画「新機軸」に沿った取り組みなどを集約し掲載しています。株主・投資家の皆様をはじめ、未来のビジネスパートナーを含めたあらゆるステークホルダーの皆様が、本レポートを通じて、当社グループへのご理解を深めていただければ幸いです。

対象範囲

株式会社東京ドームおよび連結子会社

対象期間

2018年1月期（2017年2月1日～2018年1月31日）

※一部当該期間前後の内容を含みます。

発行年月

2018年7月

免責事項

当レポートに記載されている将来の計画や見込み数値などは、当社が現在入手可能な情報に基づく見通しであり、経済動向や事業環境、消費動向の影響を受けるリスクや不確実性を含んでいます。

また、営業情報は変動する場合があります。最新の情報はHPでご確認ください。
(<https://www.tokyo-dome.co.jp/>)

※金額は単位未満を切り捨て、パーセント・倍率は四捨五入して表示しています。

30th anniversary

東京ドーム開場30周年

～時代の流れとともに進化を続ける
“東京ドーム”のブランド力～

ワールドクラスの感動

—— 海外ビッグアーティストの登場

Mick Jagger／Eric Clapton／Michael Jackson／
Bon Jovi／Prince／オペラ「アイダ」／U2／
The Rolling Stones／Janet Jackson／
Paul McCartney／Stevie Wonder／Billy Joel／
Guns N' Roses／Simon & Garfunkel／Madonna／
Eagles／Mariah Carey／Whitney Houston／
Aerosmith／Celine Dion／Backstreet Boys／
Beyonce／Red Hot Chili Peppers／The Police／
東方神起／BIGBANG／Taylor Swift



時代を彩ったアイコン

—— 国内ビッグアーティストの登場

THE ALFEE／BOØWY／美空ひばり／尾崎豊／氷室京介／
光GENJI／矢沢永吉／COMPLEX／長渕剛／X JAPAN／
SMAP／米米CLUB／B'z／Mr.Children／安室奈美恵／
L'Arc〜en〜Ciel／KinKi Kids／GLAY／
サザンオールスターズ／DREAMS COME TRUE／福山雅治／
ゆず／浜崎あゆみ／桑田佳祐／MISIA／KAT-TUN／
関ジャニ∞／嵐／小田和正／EXILE／AKB48／
プリンセス プリンセス／FUNKY MONKEY BABYS／
三代目 J Soul Brothers





「東京ドーム」という存在は今や世界中の誰もが知っている。

しかし、初めからそうだったわけではない。

日本、そして世界のアーティストが、スポーツ選手が、
この場所に刻んできた伝説の数々をもって

「東京ドーム」という名を世界に知らしめたのだ。

30年の時を経た今、この場所は

あらゆるエンタテインメントにおける“聖地”となった。

私たち東京ドームグループの使命は、

その“聖地・東京ドーム”の名に恥じぬよう、弛みない進化をし、

エンタテインメント業界をリードし続けていくことである。



後楽園スタジアムから受け継いだ伝統

—— 野球と歩んだ30年

日米野球／読売ジャイアンツ日本一／MLB開幕戦／
ワールド・ベースボール・クラシック／
長嶋茂雄氏、松井秀喜氏、国民栄誉賞授賞式

雌雄を決する戦い

—— 格闘技・世紀の一戦

世界ヘビー級タイトルマッチ「マイク・タイソン VS トニー・タブス」／
新日本プロレス東京ドーム大会／K-1 Grand Prix '97 Final／
アントニオ猪木 引退試合

世界基準の興奮を

—— ビッグスポーツイベントの開催

NFL／ワールドサッカー'90／ライスボウル／NBA／
Xリーグ／X-TRAIL JAM／
FIFA ワールドカップ パブリックビューイング

世界中からファンが集う

—— ビッグフェスタの開催

国際蘭会議（現・世界らん展）／テーブルウェア・フェスティバル／
東京国際キルトフェスティバル／ふるさと祭り東京／
スーパーオクトーバーフェスト



[東京ドームグループの歴史]

東京ドームグループの歴史は、 お客様との「感動共有」の

当社グループの歴史は、1936年に株式会社後樂園スタジアムを創立したことから始まります。

その翌年には後樂園スタジアムが誕生。現在では世代を問わず、多種多様なニーズに

お応えできるさまざまな施設を有するグループとなりましたが、始まりはたったひとつの野球場でした。

後樂園スタジアム時代 1936～1987年

ひとつの野球場を皮切りにレジャー施設を周辺に建設
日本各地でもホテル・スキー場をはじめとした施設を展開



1

1949年 東京証券取引所に株式上場登録
大阪証券取引所に株式上場登録
～2009年上場廃止

1949年 後樂園競輪場開場～1973年都営
競輪廃止後、後樂園競技場と名称
変更し夏期はプール、冬期はゴルフ
練習場として営業～1984年閉場

1955年 後樂園ゆうえんち（現・東京ドームシ
ティ アトラクションズ）開場【写真2】

1959年 石打後樂園スキー場、翌年10月石
打後樂園カントリークラブ開場 以
降、リゾート事業に進出～2007年
事業譲渡

1962年 後樂園ボウリング会館（現・後樂園
ホールビル）全館開場

1965年 熱海後樂園（現・熱海後樂園ホテル）
開業

1969年 進商事（株）設立

1971年 SHOP IN KORAKUEN
（現・shop in）1号店「新宿店」開店
～1989年閉店

1973年 黄色いビル開場

1977年 黄色いビル別館開場

1980年 （株）後樂園ファイナンス設立
～2006年株式譲渡

1981年 （株）後樂園スポーツ（現・（株）東京
ドームスポーツ）設立

1985年 （株）後樂園総合サービス（現・（株）
東京ドームファシリティーズ）設立

1936年 （株）後樂園スタジアム創立

1937年 （株）後樂園野球クラブ（球団名 イー
グルス）設立～1938年株式譲渡
※1943年解散

後樂園スタジアム（野球場）開場
～1987年閉場【写真1】

1942年 後樂園不動産（株）設立

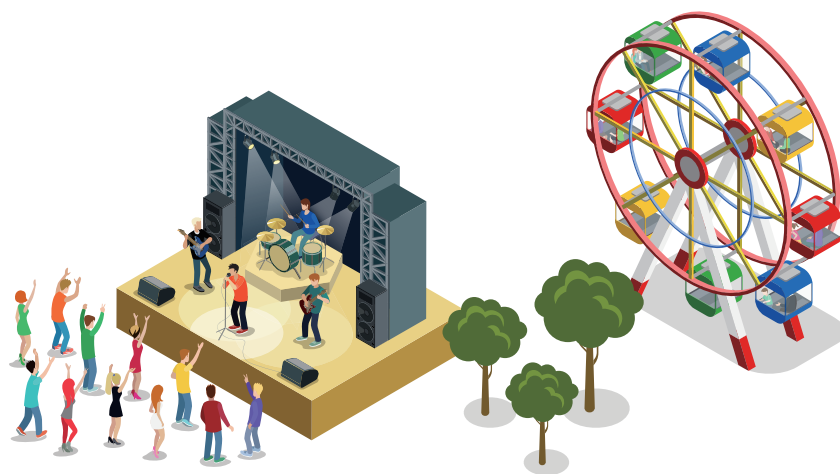
1946年 後樂園スタジアム3階に囲碁・将棋
遊技場開場
以降、多角経営に進出



2



歴史です。



東京ドーム時代 1988年～現在

全天候型多目的スタジアム「東京ドーム」を中心とした街づくり
「東京ドームシティ」で新たな楽しみを次々と創出



3



4



6



5

1992年 ジオポリス開場

1996年 (株)東京ドーム・マーチャンダイジング設立

1999年 (株)東京ドームホテル設立

2000年 東京ドームシティに名称変更
(株)東京ドーム・リゾートオペレーションズ設立

東京ドームホテル開業【写真5】

2003年 LaQua開業【写真6】

2004年 松戸公産(株)を株式交換により完全子会社化

2008年 MEETS PORT開業【写真7】

2017年 Gallery AaMo開場
Spa LaQuaリニューアル

1985年 (株)大阪後樂園ホテル設立～2002年清算

1986年 大阪後樂園ホテル開業以降、シティホテル事業に進出～2001年閉業

1987年 (株)札幌後樂園ホテル設立

1988年 東京ドーム開場【写真3】

札幌後樂園ホテル(東京ドームホテル 札幌に2011年名称変更)開業～2017年営業終了

1990年 (株)東京ドームに社名変更
PRISM HALL開場【写真4】



7



[東京ドームグループの事業展開]

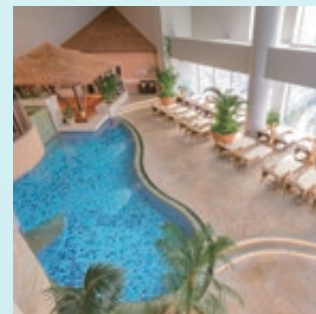
現在、東京ドームグループは 6つのセグメントで 多様な事業を展開しています。

あらゆる世代のお客様に感動を届けるべく、80年にわたり進化を続けてきた当社グループは、現在6つのセグメントで事業を展開しています。グループの中核である東京ドームシティ事業をはじめ、多種多様な事業を紹介します。

東京ドームシティ事業

ランドマークである東京ドームを中心とした
当社グループの中核をなす事業

東京のランドマーク的な存在でもある「東京ドーム」をはじめ、「東京ドームシティ アトラクションズ」「LaQua」「MEETS PORT」「黄色いビル」「東京ドームホテル」「PRISM HALL」「後楽園ホールビル」といった施設を展開しています。これらの多種多様な施設のラインナップが、お客様の回遊性を高めて各施設の相互利用などの相乗効果をもたらしています。



流通事業

セレクトコスメショップ shop inなどを全国展開

旬のビューティーアイテムを揃えたセレクトコスメショップ「shop in」を全国で約40店舗、30代以上の女性のための提案型コスメショップ「Crème et Rouge」を全国で3店舗展開しています。



不動産事業

テナントビルや商業施設で 不動産収入を獲得

首都圏を中心に、アドホック新宿ビルや、千葉県松戸市にあるプチモールニツ木などの商業施設、代々木や市ヶ谷にあるオフィスビルなどを保有し、主に賃貸および管理業を展開しています。



熱海事業

天然温泉リゾート 熱海後楽園ホテルを運営

東京から新幹線で約50分のオーシャンビュー「熱海後楽園ホテル」を運営する事業です。新鮮な海の幸と天然温泉、ホテルと旅館の良さを兼ね備えた心温まるホスピタリティを提供しています。



競輪事業

松戸競輪場を運営 太陽光発電事業にも参入

千葉県松戸市にある松戸競輪場の賃貸および競輪施行者からの運営受託事業です。競輪場運営の豊富なノウハウにより競輪の発展に努めています。サテライト大和(宮城県)等の専用場外発売事業も行っています。



その他

施設の運営・管理等、 幅広い分野の事業を展開

スポーツ施設の直営および約200件の運営受託、生命・損害・医療保険代理店事業、有価証券の保有・管理事業や、有線テレビジョン放送事業など幅広く事業を展開しています。



東京ドームグループの 施設・サービス一覧

ホール

- 東京ドーム
- TOKYO DOME CITY HALL
- 後楽園ホール
- PRISM HALL
- シアターGロッソ
- 東京ドームホテル「天空」

ホテル

- 東京ドームホテル
- 熱海後楽園ホテル

アミューズメント

- 東京ドームシティ アトラクションズ
- ASOBono!
- 宇宙ミュージアム TeNQ
- ヒーローショー (シアターGロッソ)
- Gallery AaMo

スポーツ

- スポドリ!
- 東京ドームボウリングセンター (CuBAR LOUNGE)
- 東京ドーム ローラースケートアリーナ
- フィットネスクラブ東京ドーム
- 後楽園スポーツクラブ調布
- 後楽園スイミングスクールひばりが丘

テナント施設

- LaQua
- MEETS PORT
- 後楽園ホールビル
- 黄色いビル
- アドホック新宿ビル
- プチモールニツ木
- 柿の木坂BMWビル
- 市ヶ谷ビル
- 代々木イーストビル
- 相模原ビル

スパ

- Spa LaQua (スパ ラクーア)

流通

- shop in (ショッピングイン)
- shop in コスメティーク
- Crème et Rouge (クレームエルージュ)

競輪

- 松戸競輪場
- サテライト大和
- サテライト船橋

運営受託

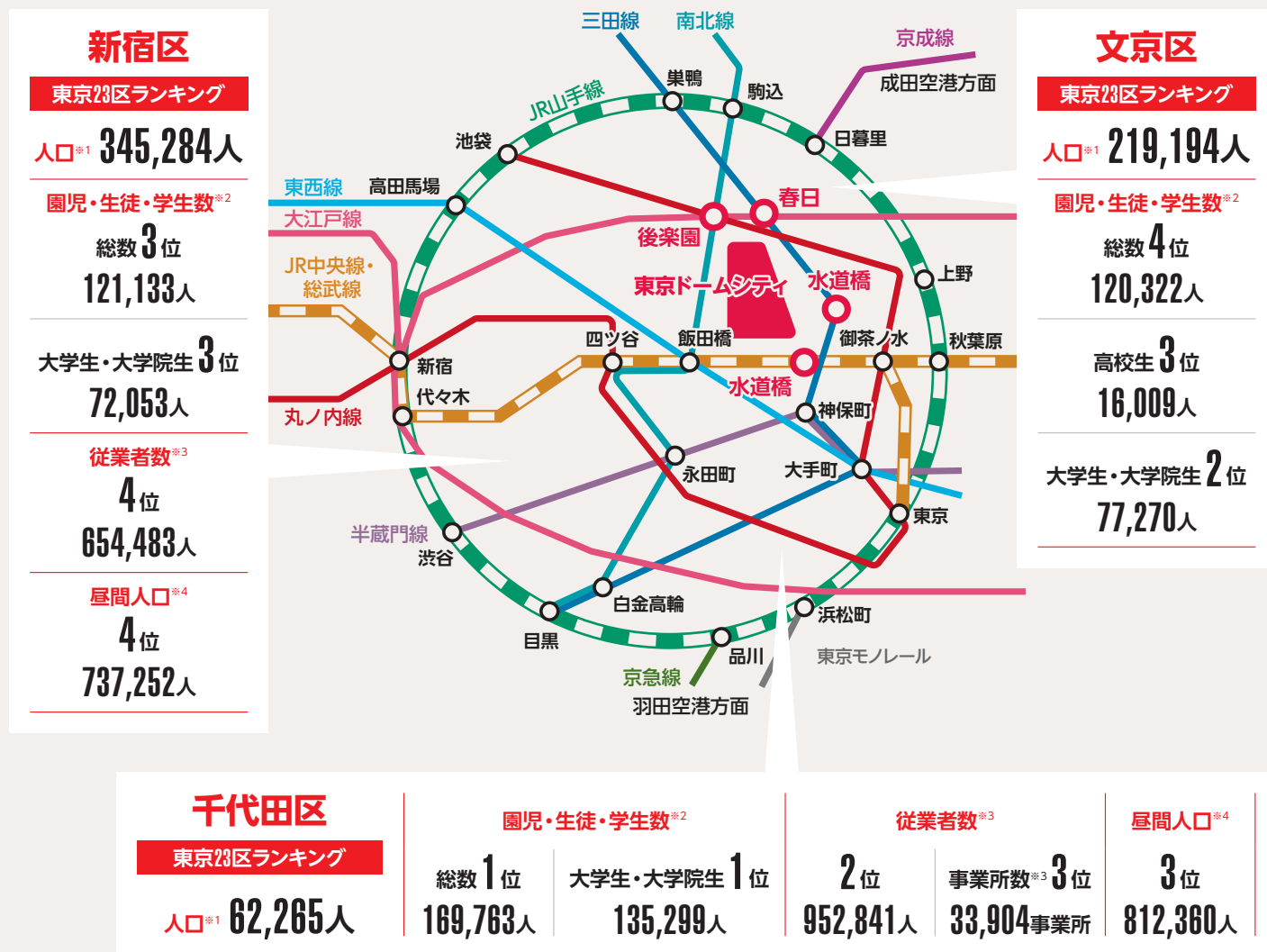
- スポーツ施設・文化施設等の運営・管理
- イベント企画など

[人を集める3つの力]

1 立地力

好アクセスの都心・文京区に立地
昼夜間あらゆる世代が集まります。

東京ドームシティは都心・文京区に広大な敷地面積を有し、隣接する千代田区、新宿区を含めた昼夜間ともにボリュームあるマーケットにはあらゆる世代の人々が集まります。東京駅から約6分、池袋駅・上野駅から約7分、新宿駅から約14分とターミナル駅からのアクセスに優れ、JR・地下鉄の計5路線が乗り入れています。幅広い種類のビッグイベントの開催場所としても大きな競争力を有しています。



東京ドームシティには、
「人を集める」力があります。

※1 東京都「住民基本台帳人口(平成30年5月)」 ※2 文部科学省「学校基本統計(学校基本調査報告書)(平成29年度)」総数は園児、小学校・中学校・高等学校の生徒数、大学・大学院生、専修学校生の総数。
※3 「平成26年経済センサス・基礎調査結果」(総務省統計局) ※4 東京都「区市町村別昼間人口(平成27年)」 ※5 JR東日本「各駅の乗車人員(2016年度)」、東京メトロ「各駅の乗降人員ランキング(2016年度)」、東京都交通局「各駅乗降人員一覧(2016年度)」のデータを基に作成。JR東日本は乗車人数のみ公表のため、乗車人員数を2倍し算出。 ※6 東京都・千葉県・埼玉県・神奈川県各都県の2017年5月1日現在の人口推計より算出。 ※7 各所要時間には乗り換え時間は含みません。

乗降人員^{※5}
約102,000人/日

乗降人員^{※5}
約125,000人/日

東京メトロ
丸ノ内線・南北線
後樂園駅

東京メトロ丸ノ内線・南北線
後樂園駅アクセス^{※7}

池袋駅から約7分
東京駅から約9分



東京ドームシティ来場者

3,832万人/年

東京都市圏人口^{※6}約3,600万人

LaQua・
東京ドームシティ アトラクションズ
エリア来場者

約46,000人/日

都営三田線水道橋駅アクセス^{※7}

羽田空港から
約45分



東京ドームシティ アトラクションズ

乗降人員^{※5}
約46,000人/日

都営三田線
水道橋駅

東京ドーム

PRISM HALL

後樂園ホールビル

黄色いビル

東京ドームホテル

MEETS PORT

JR総武線水道橋駅アクセス^{※7}

JR東京駅から約6分

JR上野駅から約7分

JR新宿駅から約14分

成田空港から約60分



乗降人員^{※5}
約166,000人/日

JR総武線
水道橋駅

東京ドームホテル・
MEETS PORTエリア来場者
約15,000人/日

東京ドーム・黄色いビル・
後樂園ホールビル・
PRISM HALLエリア来場者
約44,000人/日

外堀通り

白山通り

[人を集める3つの力]

2 イベント力

東京ドームシティならではの

プロ野球やコンサートなどのビッグイベントだけ
さまざまなターゲットに向け、オリジナル性の高



卒業生いらっしゃい
2018 #卒いら



よりみち学割



©TOMY

トミカスタンプラリー
in 東京ドームシティ 2018

春は出会いと別れの季節。そこで春の東京ドームシティでは、卒業を迎える学生が各施設・店舗をお得に楽しめるスペシャルチケットや、中学生以上の学生向けのお得な学割チケットなど学生限定イベントを随時開催しています。また、スタンプラリーをはじめ、ゴールデンウィーク恒例のファミリー向けイベントもお楽しみいただけます。



ふるさと祭り東京2018
—日本のまつり・故郷の味—



第17回東京国際
キルトフェスティバル
—布と針と糸の祭典—



©円谷プロ

ウルトラヒーローズEXPO 2018
ニューイヤーフェスティバル
IN 東京ドームシティ



©VELVETA DESIGN

ときめくスイーツ
—光り輝くあま〜い贈り物—

冬は「ふるさと祭り東京」や「東京国際キルトフェスティバル」をはじめ、国内外からたくさんの人が東京ドームに集まるビッグイベントの季節。また約3ヶ月にわたり、毎年テーマを変えて東京ドームシティをロマンチックに彩る「TOKYO DOME CITY WINTER LIGHTS GARDEN」がきらめく中、クリスマスイベントやニューイヤーイベントも開催しています。

春

March→May

冬

December→February

野球



その他
スポーツイベント



ビッグイベントが
通年で開催！

の多彩なイベントを、年間を通じて開催しています。

でなく、ファミリー、カップル、シニアなど
いいイベントを、年間を通じて発信し続けています。

夏

June → August



イースタン・リーグ 2018
in TOKYO DOME



Wヒーロー夏祭り
2018



お化け屋敷「怨霊座敷」
夏の特別演出
『超・怨霊座敷』

夏の東京ドームシティは屋外でも屋内でも、ファミリーで楽しめる夏休みイベントで盛り上がります。イースタン・リーグ公式戦とあわせて親子で楽しめる野球イベントや、小さなお子様たちが夢になるWヒーロー夏祭りなどを開催。また、お化け屋敷「怨霊座敷」では、2018年夏の特別演出として『超・怨霊座敷』を開催します。

秋

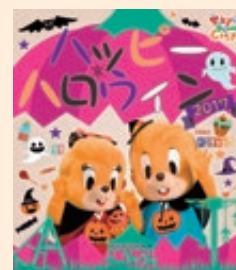
September → November



東京ドームシティ
秋のおでかけSpecial



ウルトラハロウィンパーティ



ハッピーハロウィン
2017

暑さが和らぐ秋は“後楽”のシーズン。体育の日にちなんだ体験型イベントやお子様限定フリーマーケットなど、週末のおでかけにぴったりのイベントを開催しています。恒例となったハロウィンイベントでは、仮装したお子様やキャラクターが東京ドームシティを練り歩き、いつもと違った雰囲気のお楽しみいただけます。

ビジネス展示会



コンサート



プロ野球やコンサート、その他スポーツイベント、各種展示会などのビッグイベントが、年間を通じて数多く開催されています。

[人を集める3つの力]

3 施設力

世代を問わず、楽しさ・喜び・満足を

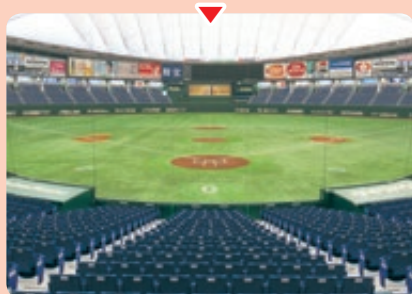
東京ドームシティには、あらゆる世代の用途を満たす施設が揃って
知的好奇心を満たすミュージアム。またLaQuaでの食事・ショッピング



興

大興奮のビッグイベントを 年中開催

東京ドームシティでは、スポーツやコンサートをはじめ、季節ごとの展示会やビジネス系のイベントなど、規模に応じたあらゆるタイプのビッグイベントを体験することができます。多くのお客様に感動と興奮を生み出すビッグイベントを、都心で気軽に、365日お楽しみいただけます。

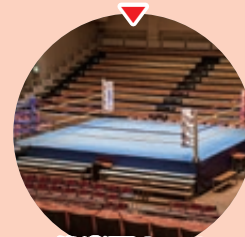


東京ドーム

野球、コンサート、展示会など、老若男女が集う東京ドームシティの“顔”。エキサイティングな楽しみ方はもちろん、快適なシートでゆったり観戦もできる全天候型多目的スタジアム。



TOKYO DOME
CITY HALL



後樂園ホール



活

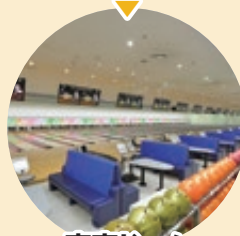
ファミリーや友人とアクティブに 活動できる施設が満載

お子様なら都内最大級の屋内型キッズ施設「ASOBono!」、シニアの方には東京ドームボウリングセンターと、幅広い年齢層のお客様が活動できます。また、東京ドームシティ アトラクションズにはバラエティ豊かなコンテンツが多数揃っており、ファミリーや友人たちみんなと一緒に一日中楽しめます。



東京ドームシティ アトラクションズ

ファミリーやカップルをはじめ、センターレス大観覧車ビッグ・オーなどシニアも楽しめるアトラクションが揃う、オールターゲットの都心の遊園地。



東京ドーム
ボウリングセンター



ASOBono!

感じられる「心を動かす施設」が揃っています。

います。大興奮のビッグイベントが年中開催される東京ドームをはじめ、東京ドームシティ アトラクションズでのアクティブなレジャーや、
ングから、1日の疲れを癒すSpa LaQuaまで。お客様の多様なニーズにお応えします。

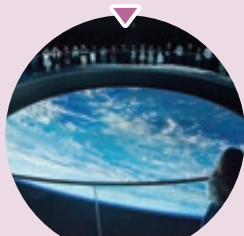
驚

知的好奇心を満たす驚きの ミュージアム&ギャラリー

サイエンスとアートはいくつになっても知的好奇心を抱かせるテーマです。ユニークな2つの施設がお客様を驚きの世界に誘います。



Gallery AaMo



宇宙ミュージアムTeNQ

癒

世代を問わず安心して くつろげる癒しの空間

女性に人気のSpa LaQuaなど、レジャーのあとや多忙な日常の合間のひとときに、癒しの空間で心ゆくまで安心してくつろげます。



Spa LaQua



東京ドームホテル

満

老若男女が満足できる バラエティ豊かなテナント

食事、ショッピング、フィットネスなど幅広い年齢層のお客様がさまざまなシーンで満足できる時間をお過ごしいただけます。



LaQua

ショップ&レストラン、アトラクション、スパの3つのゾーンからなる融合商業施設。レジャーの合間はもちろん、デイリーユースでも気軽に利用できます。



フードコートGO-FUN



MEETS PORT

興

目的や用途に応じて使える ホールが多数揃っています。

日本初の全天候型多目的スタジアムである東京ドームをはじめ、最大3,000人超の収容人数を誇るTOKYO DOME CITY HALLなど、東京ドームシティには予算や集客規模、さまざまな実施形態に対応可能なホールが多数揃っています。各ホールが有する設備やノウハウはもちろんのこと、東京都心という立地や利便性も大きな利点となっています。

NEWS

創立80周年の節目に 東京ドームを大規模リニューアル

2016年から3年にわたり東京ドームの大規模リニューアルを行いました。2017年には、迫力あるプレーを間近に観戦いただくエキサイトシートの増設や、2階の内野席の改修をはじめ、アリーナ照明の完全LED化、正面ゲートの大型デジタルサイネージの設置などの環境整備を計画通り完了しました。付加価値の高い商品・サービスの提供に加えて省エネや環境負荷低減への対応も行っており、2018年は、外野フェンスのリニューアルを行い、外周部の防滑機能の更新や、LED街灯の増設などにより安全性の向上も図りました。



全天候型多目的スタジアム 「東京ドーム」

東京ドームシティの“顔”とも言える日本初の全天候型多目的スタジアム。
1988年の開場以来、野球はもちろんのこと、コンサートや展示会など年間を通して多種多様なビッグイベントが開催されています。
天候を気にかけることなく利用者也来場者も安心して使用できます。

年間来場者数

8,883,000人

来場者数の推移



開場	1988年
面積	建築面積／46,755㎡ グラウンド／13,000㎡
容積	124万㎡
階数	地下2階～地上6階
高さ	最高部の高さ／地上 56.19m グラウンド面からの高さ／61.69m
収容人数	野球46,000人 コンサート55,000人



PRISM HALL

最大約2,000人収容のビジネス・展示会系イベントなどさまざまな用途に対応可能なホール。年間100件以上のイベントを開催しています。

開場	1990年
面積	フロア面積／2,809㎡
高さ	天井高／5m
収容人数	2,085人



天空

正装スタイルで583人、buffスタイルなら1,000人まで利用できる東京ドームホテルにある大宴会場。主に宴会および学会・研修や、婚礼などに使用されます。

開場	2000年
面積	フロア面積／1,003㎡
階数	東京ドームホテル地下1階
高さ	天井高／7.4m
収容人数	正装スタイル／583人 buffスタイル／1,000人



後楽園ホール

“格闘技の聖地”後楽園ホールは、リングを外せば新商品発表会やダンス競技会などに利用される最大収容人数2,005人の多目的ホールです。

開場	1962年
面積	ホール／575㎡ 展示会場／171㎡
階数	後楽園ホールビル5階～6階
収容人数	2,005人



シアターGロッソ

40年以上開催されてきた戦隊ヒーローショーの準専用劇場。ミュージカルや音楽イベントなどにも使われます。765人まで収容でき、研修や講演会にも対応。

開場	2009年
階数	ジオポリス地下1階～地上1階
座席数	765席(別途、車椅子3台対応スペース有)

開場	2008年
面積	フロア面積／10,000㎡ 延床面積／12,300㎡
階数	MEETS PORT地下3階～地上2階
収容人数	3,190人

多機能ホール

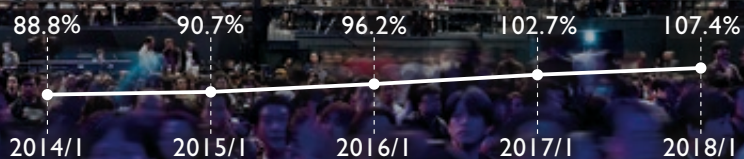
「TOKYO DOME CITY HALL」

スタンディングで最大3,000人超の収容人数を誇る、都心でも類を見ない多機能ホール。臨場感と一体感にこだわり抜いた高性能の音響・照明システムを備え、コンサート、ミュージカル、映画、格闘技、ビジネスなどさまざまな用途に対応。常に高い稼働率を維持しています。

◆年間イベント開催数

298回

◆ホール稼働率の推移



活

幅広いニーズを満たす バラエティ豊かなコンテンツ。

東京ドームシティ アトラクションズを中心に、ファミリー、カップル、シニアなど幅広い層のお客様に楽しんでいただけるバラエティ豊かなコンテンツが揃っています。観光・レジャーなど非日常を体験できるのはもちろんのこと、都心の憩いの場所として気軽に利用することもできます。

入園無料の都心の遊園地

「東京ドームシティ アトラクションズ」

小さなお子様から大人まで、フリーゲート（入園無料）で1日みんなが楽しめる遊園地。
センターレス大観覧車「ビッグ・オー」や最高斜度80度で急降下するジェットコースター「サンダードルフィン」など
23種類のアトラクションが365日休まず営業し、お客様をお待ちしています。

◆アトラクション利用者数

15,000人/日

◆利用者数の推移



開場	1955年（旧・後樂園うえんち）
面積	敷地面積／30,000㎡
アトラクション数	23種類

NEWS

お客様に新しい楽しみを提供

お客様に常に新しい楽しみを提供するため、定期的に新アトラクションを導入しています。世界初※の「カラオケ観覧車」をはじめ、2017年に「レーザーミッション〜秘密金庫へ潜入せよ!〜」、2018年4月にお化け屋敷『怨霊座敷』を導入しました。また、2018年7月には「ホッピンどらっぴー」がオープンします。

※常設として世界初。
2017年7月11日現在（当社調べ）





都内最大級の屋内型キッズ施設

「ASOBono!」

親子が一緒に楽しめる、都内最大級の屋内型キッズ施設。5つのエリアには、ボールプールやトランポリンなどの身体を使って遊ぶコーナーから、頭を使う知育ゲームコーナーやままごとコーナー、乳幼児専用エリアもあり、お子様の成長や性格にあわせて楽しめます。家族力がアップする仕掛け満載の施設です。

● 来場者数の推移



開場	2011年
面積	敷地面積／1,720㎡
プレイエリア	5箇所
対象年齢	0歳～12歳
定員	500人



開場	1973年
面積	延床面積／3,600㎡
階数	黄色いビル4階～5階
レーン数	54レーン

東京ドームボウリングセンター

54レーンからなるボウリングセンター。すべてのレーンにオートスコアラーシステム、ノンガターのシステムを備え、ファミリーから企業のボウリング大会まで、幅広いニーズにお応えしています。

PICK UP CuBAR LOUNGE

東京ドームボウリングセンター4階にあるバーカウンター併設のボウリングスペース。仕事帰りのお客様が、バーカウンターで購入したお酒を飲みながらボウリングをお楽しみいただける、ラウンジ風のクラシックな空間です。60種以上のドリンクや、軽いフードメニューをご提供します。



スポドリ！

野球、ゴルフ、ボルダリングを同一施設内で楽しめる、屋内型スポーツ施設。上質な空間とインストラクターの親切・丁寧な指導により、お客様の「楽しむ」「習う」「鍛える」というニーズにお応えしています。

開場	2013年
面積	フロア面積／2,600㎡
階数	黄色いビル3階
エリア	野球エリア、ゴルフエリア、ボルダリングエリア、多目的フィールド



開場	2011年
面積	フロア面積／1,600㎡
階数	黄色いビル4階
エリア	40m×24mのメインリンク、ミニリンクエリア、ダンスエリア

東京ドーム ローラースケートアリーナ

なめらかで最高品質なフラットリンク。思い切り滑れる1周約100mのメインリンクと、小さなお子様や初心者でも安心して楽しめるミニリンクを有する都内最大級のローラースケートリンクです。

驚

独特な視点で 「学び」と「楽しさ」を融合。

独特な視点で、楽しさと学びを融合させたユニークなミュージアム&ギャラリーを展開しています。サイエンスをはじめさまざまな可能性を秘めた宇宙を身近に感じるTeNQと、大人の知的好奇心を刺激するアートの魅力にあふれたGallery AaMoを運営し、お子様からシニアまで幅広いお客様に存分にお楽しみいただけます。

「宇宙を感動する」仕掛けが満載 「宇宙ミュージアム TeNQ」

「宇宙を感動する」というコンセプトのもと、お子様からシニアまで幅広い層のお客様が、楽しみながらさまざまな視点から宇宙を体感できるミュージアム。壮大な宇宙映像が圧巻の「シアター宙」、東京大学総合研究博物館との産学連携「サイエンス」など、9つのエリアそれぞれの切り口で宇宙に迫ります。

宇宙を見下ろす直径**11m**の
4Kスクリーンで宇宙を感じる

開場	2014年
面積	フロア面積／2,600㎡
階数	黄色いビル6階
シアター宙	サイズ／直径11m、解像度／4K×4K 上から見下ろして観覧する「映像観覧システム」と「映像表示方法」は国内特許取得済

開場	2017年
面積	フロア面積／830㎡
高さ	天井高／5m

大人のための多目的ギャラリー 「Gallery AaMo」

エンタテインメント性とアートの融合による、
「楽しさ」と「ライブ感」を体験できる大人のための「遊べる」ギャラリー。
多彩なジャンルの催事を継続的に展開していきます。

「TOKYO ART CITY by NAKED」
(会期：2017年6月16日～2017年9月3日)



「天野尚 NATURE AQUARIUM展」
(会期：2017年11月8日～2018年1月21日)

癒

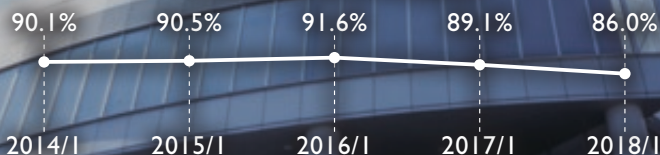
上質なひとときを提供する 癒し・滞在型施設。

東京ドームシティは、イベントやアミューズメントだけではなく、開業15周年を迎え、さらに快適で上質な「トータルでキレイがかなう」スパ施設へと進化し続けるSpa LaQuaや、都心の好立地を活かし、観光・レジャー・ビジネスなどあらゆるシーンの拠点として利用できる東京ドームホテルなど、新しい癒しの空間を提供しています。

多目的に利用できるシティホテル 「東京ドームホテル」

多彩なレストラン・バーやオリジナリティ豊かな宴会・婚礼プラン、1,006室の客室を備えた地上43階建てのシティホテル。5つの駅に囲まれた都心のどこに行くにも便利な好立地で、観光・レジャーやビジネスの拠点として国内外問わず多くの方に利用されています。

◎客室稼働率の推移



開業	2000年
面積	敷地面積／15,865㎡ 延床面積／105,856㎡
階数	地下3階～地上43階
高さ	155m
室数	1,006室

開業	2003年
面積	延床面積／10,000㎡
階数	ラクーアビル5階～9階
泉質	ナトリウム・塩化物強塩泉

都会の真ん中で天然温泉

「Spa LaQua」

都会の真ん中で気軽にリフレッシュを楽しめる癒しの空間。

天然温泉、充実の低温サウナ、

上質なトリートメント、リラクゼーションスペース etc.

リラックスしたあとは、レストラン&カフェのからだに嬉しい

ヘルシーメニューを堪能。からだの内と外から

“トータルでキレイがかなう場所”です。

◎年間来場者数

659,000人

◎来場者数の推移

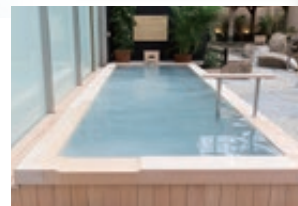


※2018年1月期は1ヶ月の大規模改装工事による休業期間あり。

NEWS

開業以来初の全面リニューアルを実施

2017年10月、開業以来初の大規模改装を行い、リニューアルオープンしました。露天風呂の「檜風呂炭酸泉」、本格的な「フィンランドサウナ」などを新設。さらに、心身ともにリラックスできる「ラクーアリビング」を設置しました。



満

集客コンテンツとの 相乗効果を図るテナントミックス。

開業15周年を迎えた「LaQua」。開業10周年を迎えた、レストラン、ホール、ガーデンという3つの機能を複合した施設「MEETS PORT」。これらテナント施設は、集客の最大の強みであるイベントホールやアミューズメント施設との相乗効果を意識しながら、常に顧客満足の最大化を目指し、進化を続けています。

エンタテインメント型融合商業施設

「LaQua」

ショップ&レストラン、アトラクション、スパの3つのゾーンが集結したエンタテインメント型融合商業施設。

2018年の開業15周年ではショップ&レストランをリニューアルし、新規8店舗・改装10店舗の計18店舗がオープンするなど、常に「五感を刺激する」サービスを提供し続けています。

◆年間来場者数

14,920,000人

◆テナント売上高の推移(百万円)

12,568 13,302 13,723 13,754 13,722



2014/1 2015/1 2016/1 2017/1 2018/1

※テナント数: 約70店舗

開業	2003年
面積	敷地面積／16,000㎡ 延床面積／55,500㎡
階数	地下2階～地上9階

複合施設

「MEETS PORT」

レストランやカフェなどが揃った「ダイニング」と
TOKYO DOME CITY HALLを擁する「ホール」、
それを包み込むように広がる「ガーデン」という3つの機能を複合化した施設。
東京ドームシティ玄関口の好立地にあるため来場者数も多く、
周囲や施設内のアートワークも見どころのひとつです。

年間来場者数

3,646,000人

テナント売上高の推移 (百万円)



※テナント数：約10店舗

※2017年1月期および2018年1月期は、
一部店舗の入れ替え工事による休業期間あり。

開業	2008年
面積	敷地面積 / 6,579㎡ 延床面積 / 21,405㎡
階数	地下4階～地上5階

その他テナント

LaQuaやMEETS PORTのほかにも、東京ドームシティ
全域に数多くのショップやレストランを展開し、お客様から大
人まで幅広いターゲットにバラエティ豊かなサービスを提供
しています。これら数多くのテナントの存在が東京ドームシ
ティ全体でのお客様の回遊性を高めています。



培ったノウハウを基に全国各地で多彩なサービスを提供。

当社グループは、東京ドームシティで培ってきたノウハウを活かしながら各地でサービスを提供しています。主に、「熱海後楽園ホテル」や、全国に約40店舗展開しているセレクトコスメショップ「shop in」と新業態店舗「Crème et Rouge」、ほかにも競輪場や直営スポーツ施設、テナントビルなどを展開しています。

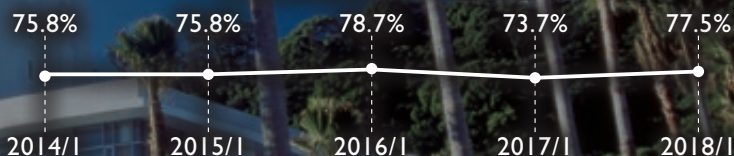
オーシャンビューホテル 「熱海後楽園ホテル」

東京から新幹線で約50分のオーシャンビューホテル。新鮮な海の幸と天然温泉はもちろんのこと、さまざまなリラクゼーションや熱海名産を取り揃えたお土産店舗など、東京ドームグループらしいエンタテインメント性も誇ります。ホテルと旅館の良さを兼ね備えた心温まるホスピタリティも人気の秘密です。

年間宿泊者数

76,000人

客室稼働率の推移



開業	1965年
階数	地上18階
高さ	79m
室数	89室



NEWS

複合型リゾート施設「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」来春開業!

多様化する旅行ニーズを取り込む新しいビジネスモデルの構築と競争力の強化を事業コンセプトに、宿泊と日帰り需要を満たす複合型リゾート施設「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」を2019年3月下旬に開業します。相模灘を一望する熱海最大級の日帰り温泉施設「オーシャンスパ Fuua (フーア)」、豊かな「伊豆の食」をテーマに、ショッピングゾーン・ダイニングゾーン・プラザゾーンからなる、臨場感とライブ感溢れるマーケット「IZU-ICHI (イズイチ)」などを備え、特別な時間を過ごすことができる新たな街としてお客様のさまざまな期待にお応えします。

※掲載CGは計画段階のものであり、施工上の理由により変更となる場合があります。
Copyright 2018, Takenaka Corporation

shop in



上質なコスメと、トレンドや季節にあわせた旬のビューティーアイテムを取り揃えたセレクトコスメショップ。「Your Beauty Concierge 〜いつもあなたのキレイのために〜」をブランドコンセプトに、全国で約40店舗を駅ビルなどを中心に展開しています。

店舗数 41店舗

PICK UP Crème et Rouge

Crème et Rouge(クレームエージュ)は30代以上の“オトナ女子”をイメージターゲットに、オンタイムを輝かせる最新メイクアップアイテムと、オフタイムを充実させるスキンケア・ヘアケア・ボディケア・インナーケアアイテムを取り揃え、美容ニーズをオールインワンでサポート。上質なアイテムを厳選した提案型コスメショップとして、豊富な知識を備えたスタッフの商品提案力を強みとしていきます。2018年2月には関東に初出店し、全国で計3店舗を展開しています。



松戸競輪場ほか



松戸競輪場は千葉県松戸市にある、駅から徒歩2分の競輪場。1周3333mの特徴的なバンク(走路)を有し、60年以上もの長きにわたりファンに愛され続けています。また場外車券売場として、サテライト大和(宮城県黒川郡)も保有しています。

松戸競輪場

面積	敷地面積 / 48,791㎡ 建築面積 / 37,703㎡
競走路周長	333.33m

サテライト大和【競輪場外車券売場】

面積	敷地面積 / 39,288㎡ 延床面積 / 5,770㎡
収容人数	1,319名

直営スポーツ施設



フィットネスクラブ東京ドーム、後楽園スポーツクラブ調布、後楽園スイミングスクールひばりが丘を直営にて展開しています。施設ごとにさまざまなプログラムを用意し、お客様の健康づくりをサポートしています。

フィットネスクラブ東京ドーム

施設概要	トレーニングマシン120台、フィットネススタジオ2室、フィットネスプール(25m×6コース、20m×2コース)、ジャグジー
------	---

後楽園スポーツクラブ調布

施設概要	屋内温水プール(25m×15m 7コース)、マシンジム、フリーウェイト、スタジオ、ギャラリー室、スクール会員用ロッカー、体操室、バスルーム(サウナ)、ロッカールーム、シャワー室
------	--

後楽園スイミングスクールひばりが丘

施設概要	屋内温水プール(25m×13m)、体操室、採暖室、ロッカールーム、ギャラリー室、シャワー室
------	---

テナントビル



首都圏を中心に複数のテナントビルを有しており、主な施設として、松戸公産アドホック新宿ビルやプチモールニッ木、柿の木坂BMWビル、代々木イーストビルなどがあります。

※写真はプチモールニッ木(千葉県松戸市)

松戸公産アドホック新宿ビル

用途	商業テナントビル
階数	地下2階～地上8階
テナント数	11店舗

柿の木坂BMWビル

用途	商業テナントビル
階数	地下1階～地上2階

松戸公産市ヶ谷ビル

用途	オフィステナントビル
階数	地上5階

プチモールニッ木

用途	商業テナントビル
階数	地上2階
テナント数	5店舗

代々木イーストビル

用途	オフィステナントビル
階数	地上8階

相模原ビル

用途	商業テナントビル
階数	地下1階～地上2階

蓄積されたノウハウを活かし、 質の高いトータルソリューションを提供しています。

当社グループでは、一般企業や自治体のお客様に対し、
グループ各社が長年培ってきたイベント企画、スポーツ施設運営、施設管理などのノウハウを
ひとつにまとめたトータルソリューションを提供しています。
さまざまなジャンルの集客イベントやスクールプログラムの企画・運営、
ビル・施設などの運営・保守・管理など質の高いサービスを展開します。

(株) 東京ドーム



イベント企画／提案

- あらゆる施設の
豊富な管理・運営実績
- 強力な集客力

(株) 東京ドームスポーツ



プログラム構築・人材派遣

- スポーツクラブ・スパ運営
- 専門的で経験豊かな人材

(株) 東京ドームファシリティーズ



施設管理・維持

- ISO9001を取得した品質力
- クリーン・設備メンテナンス・
セーフティ事業
- ミュージアム運営

グループの総合力で実現する 良質なサービスとコストパフォーマンス



PICK UP

イベント企画のノウハウを活かした大型イベントを香川県で開催

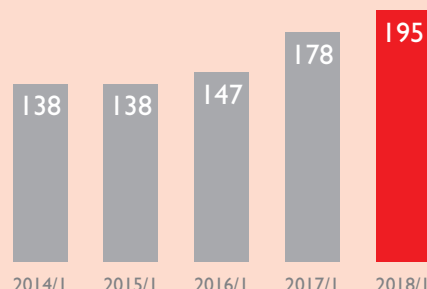
当社が持つ強力な集客力を活用した「イベント企画／提案」の外部展開として、2018年4月に、香川県高松市のサンメッセ香川において「全国ご当地グルメフェス」を開催しました。当イベントでは、東京ドームで毎年開催している人気イベント「ふるさと祭り東京」に参加する380店舗の中から選りすぐりの120店舗が集結し、9日間にわたって、ご当地でしか味わえない全国各地の“にっぽんの味”を提供しました。

PPP事業の取り組み

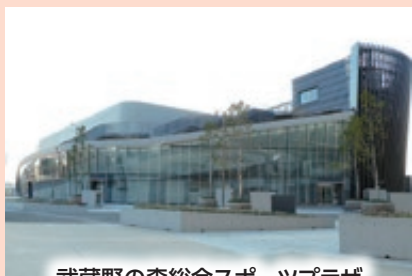
「スポーツ×エンタテインメント」での運営ノウハウを発揮

中期経営計画「新機軸」内の8つの経営課題に掲げられている「新たな成長戦略の研究開発と、東京ドームシティ事業以外の既存事業の成長」のために、指定管理者制度を中心としたPPP事業に取り組んでいます。各公共施設において、トータルソリューションでの安全・安心な施設運営を行うとともに、これまでのスポーツイベントの運営、エンタテインメントイベントの運営ノウハウを活かしたイベント力で、「スポーツ×エンタテインメント」でのサービスを提供しています。また施設運営方針として、ステークホルダーである利用者の皆様（地域住民）、各行政・地方自治体様、運営管理者のすべてにとってプラスになる運営をしなければ施設に活況やにぎわいを生むことができないという実体験をもとに、トリプルウィンの考え方を設定しています。これからもすべての方に喜ばれるサービスを提供します。

受託施設数の推移



主な業務受託実績



武蔵野の森総合スポーツプラザ



文京総合体育館
ほか6施設



板橋区立体育施設 23施設



静岡県草薙総合運動場



天童市子育て未来館 げんキッズ



本庄市スポーツ施設

新規受託施設 ▶ 西東京市スポーツ・運動施設10施設 ▶ 山形県上山市総合子どもセンター「めんごりあ」
▶ 流山市向小金福祉会館（地域ふれあいセンター・児童センター）

既存受託施設 ▶ 東京ドームスポーツセンター東久留米（東久留米市スポーツセンター） ▶ 東村山市民スポーツセンター
▶ 東村山市民ステーションサンパルネ ▶ 練馬区立中村南スポーツ交流センター ▶ 豊島区立巣鴨体育館
▶ 豊島区IKE・Biz としま産業振興プラザ ▶ 流山市民総合体育館 ▶ 流山市野々下福祉会館・児童センター
▶ 流山市思井福祉会館・児童センター ▶ 松戸市小金原市民センターほか7市民センター ▶ 我孫子市あびこ市民活動ステーション
▶ 南アルプス市 遊・湯ふれあい公園 後楽園スポーツクラブ ▶ 松塩地区広域施設組合「ラーラ松本」「平瀬運動公園」
▶ 豊能町スポーツセンター シートス ほか



4つの経営方針

【基本方針】

レジャー事業の拡大を見据えて経営資源の最適配分を進め、持続的に企業価値を創出する100年企業を目指す。

【投資方針】

安定的な収益基盤の底上げに向けて、平均的な年間の投資規模を「起動」から拡大する。さらに、ピークアウト事業およびノンコア事業も含め、多角的に評価した事業性に基づき、資産の入れ替えを推進する。

【財務方針】

よりキャッシュフローを重視する経営を行い、投資は利益の範囲内で積み上げる。

【株主還元方針】

経営環境の変化に関係なく株主への還元を安定化させるために、「安定配当」と「収益連動配当」の二段階の株主還元方式を導入する。

「新機軸」では、**4つの経営方針のもと、4つの経営目標の達成を目指す**

4つの経営目標

収益性の向上

2021年1月期の
連結営業利益
130億円

財務体質の改善

2021年1月期の
連結有利子負債残高
1,390億円

資本運用の効率性

2021年1月期の
連結ROA(総資産経常利益率) 4%、
連結ROE(自己資本利益率) 6%

安定配当と収益に 連動した配当

1株当たり12円
+業績連動α

経営目標の達成に対し、**8つの経営課題を設定**

8つの経営課題

1 東京ドームシティ事業の利益水準の維持と拡大

2 新たな成長戦略の研究開発と、
東京ドームシティ事業以外の既存事業の成長

3 人手不足への対応

4 「安全文化」の浸透・保持

5 コーポレートガバナンス・コードと
スチュワードシップ・コードへの対応

6 「東京オリンピック・パラリンピック」
「訪日外国人のお客様」への対応

7 人口動態の変化に伴う消費行動の変容への対応

8 グループ経営体制の強化

8つのアクションプラン

1 東京ドームシティに、将来にわたり持続的に価値を
もたらすための環境整備に取り組みます。

2 熱海後楽園ホテルのリニューアルに取り組みます。

3 東京ドームシティ内外において、新規事業の追求
および新規顧客の獲得を目指します。

4 東京ドームシティ外の既存事業の
事業性の維持と向上を目指します。

5 グローバル化・ユニバーサル化を視野に入れた
環境整備に取り組みます。

6 いつも安全・安心な環境を
保ち続けることに取り組みます。

7 人的資源の獲得・育成に取り組みます。

8 グループ経営体制の再構築に取り組みます。

100年企業に相応しい軸を培う 「新機軸」を着実に推し進め、 持続的な成長への基盤づくりに邁進する。



代表取締役社長 執行役員

長岡 勤

「起動」から「新機軸」で描いた中長期的な基盤整備をグループ一丸となって進め、持続的に企業価値を創出する100年企業に相応しい軸を模索していく。

「個々人の“軸”を見つめ直し、それを部署やグループでベクトルをあわせ、それがグループ全体の軸となる、グループ一丸となった軸づくりが『新機軸』です。」私はこのように「新機軸」の意味を社員に伝え、計画初年度をスタートしました。その「新機軸」も3年目を迎え、掲げた8つのアクションプランは着実に進み、2019年1月期も、将来の成長に向けた投資を行い、環境整備と成長戦略を推進していきます。

当社グループは、不動産などの資産を新たに取得して事業を拡大する急速な成長ではなく、東京ドームシティという街の中で新たなチャレンジを進めて培ったノウハウやスキルを、外にナレッジとして展開し、事業を拡大する着実な成長を重ねていきます。そして100年企業に相応しい軸を培い、基盤を整備し、優秀な人材の獲得と育成に注力することで、グループ全体の成長を促します。

私は、これらの好循環を長期的な視点で実現していくことが、当社グループ一丸となって、持続的に企業価値を創出する100年企業への道だと確信しています。

中期経営計画「新機軸」（2017年1月期～2021年1月期）では、レジャー事業の拡大を見据えて経営資源の最適配分を進め、持続的に企業価値を創出する100年企業を目指すことを基本方針に掲げ、当社グループが認識した8つの経営課題を総合的に解決するため、8つのアクションプランを策定しました。その中には、前中期経営計画「起動」（2012年1月期～2016年1月期）から、安定的な収益基盤の底上げに向けた設備投資を継続して取り組んできたことや、多角的に評価した事業性に基づいた資産の入れ

2018年1月期業績ハイライト

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
83,686百万円 前期比4.6%減	11,389百万円 前期比9.5%減	10,057百万円 前期比6.6%減	8,116百万円 前期比22.3%増

替えも推進してきました。その結果、「新機軸」2年目である2018年1月期では、業績見通しを上回る売上・利益の計上となりました。財務体質の改善として掲げた2021年1月期の連結有利子負債残高1,390億円は、2019年1月期での達成が見えてきています。収益基盤をより磐石なものにして、2021年のその先を見据え、さらなる成長のために企業の軸を固め、新しいことを促進できる人材育成やガバナンス体制の強化に向けたチャレンジを進めています。

「新機軸」2年目として、8つのアクションプランを着実に推し進め、経営資源の最適配分とグループ経営体制の整備を図る。

「新機軸」では、経営課題として掲げた「東京ドームシティ事業の利益水準の維持と拡大」、「新たな成長戦略の研究開発と、東京ドームシティ事業以外の既存事業の成長」、「人手不足への対応」、「『安全文化』の浸透・保持」、「コーポレートガバナンス・コードとスチュ

ワードシップ・コードへの対応」、「『東京オリンピック・パラリンピック』『訪日外国人のお客様』への対応」、「人口動態の変化に伴う消費行動の変容への対応」、「グループ経営体制の強化」を総合的に解決するために、8つのアクションプランを進めています。

アクションプラン1

東京ドームシティに、将来にわたり持続的に価値をもたらすための環境整備に取り組みます。

東京ドームシティは、都心に位置するひとつの「街」です。「新機軸」では、東京ドームシティの環境整備として「街」全体のコンセプトを定め、リニューアルなどに取り組んできました。「新機軸」の5年間で、できるだけ早い段階に、これらの環境整備を進めていくことを計画しています。

2018年1月期では、創業80周年記念事業としてスタートした東京ドームのリニューアルを進めました。エキサイトシートの増設、2階の内野席の改修、アリーナ照明の完全LED化など、野球観戦環境の向上はもちろん多目的スタジアムのブランドを維持すべく、

2019年1月期の見通し (2018年3月15日発表)

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
83,800百万円 前期比0.1%増	10,100百万円 前期比11.3%減	8,800百万円 前期比12.5%減	6,000百万円 前期比26.1%減

2017年4月末をもって東京ドームホテル 札幌が営業を終了し、東京ドームにおいても音楽イベントの開催日数が減少することが予想されますが、2017年4月に開場した「Gallery AaMo」、同じく2017年4月にバング改修工事が完了した松戸競輪場、2017年10月にリニューアルオープンした「Spa

LaQua」が通期稼働となり、増収となる見通しです。

一方で、当期に行った設備投資により減価償却費が増えることや、熱海後楽園ホテルタワー館の隣接地に2019年3月下旬開業予定の新施設に関連する費用も発生する見通しです。



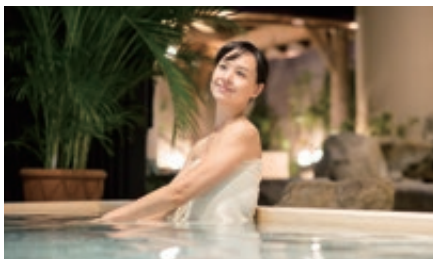
【2016年1月から3年間】東京ドームリニューアル

創業80周年記念事業としてスタートした東京ドームのリニューアルが計画通り進みました。野球観戦はもちろん都心の多目的大規模集客施設として、付加価値の高い商品・サービスを提供するとともに省エネや環境負荷低減、安全性向上に向けた環境を整備しました。

リニューアル工事を計画通り終了しました。今後は、東京ドーム周辺の環境整備を進めていきます。

開業15周年を迎えたSpa LaQuaでは、2017年9月から1ヶ月間休館し、開業以来初の大規模リニューアルを実施しました。特に女性の「キレイになりたい」という思いをかなえられる施設を目指し、浴室エリアに炭酸泉の檜風呂やフィンランドサウナ、飲食エリアに軽飲食のニーズに対応したカフェ&デリコーナーとドリンクカウンターの新設、トリートメント&ビューティーの充実を図りました。また、館内休憩スペースの拡充とリラクゼーション機能を高めた「ラクーアリビング」を設置しました。

多様なお客様に来て欲しい、新しいお客様に来て欲しい、そういった私たちの思いをかなえるためにも東京ドームシティをひとつの街として見たときに足りなかった要素を常設施設として開場して



【2017年10月】Spa LaQuaリニューアル

2003年開業以来の大規模リニューアルで露天風呂の「檜風呂炭酸泉」や本格的な「フィンランドサウナ」などを新設。露天風呂やトリートメント&ビューティー、健康にこだわった食などをトータルでご利用いただくことで、女性のキレイをかなえる贅沢な空間のご提供を図りました。



【2018年6月、7月】黄色いビル一部リニューアル

場外勝馬投票券発売所「オフト後楽園」が1階から階上へ移転し、上質な空間で競馬を楽しむ「ラウンジセブン」が開場。移転後の1階のエリアは東京ドームシティの入り口として、回遊性向上に寄与するようリニューアルを計画しています。

います。文化的なものとして、宇宙ミュージアムTeNQに続き、遊べるギャラリーGallery AaMoが、また、新たなボウリングの愉しみ方として、バーカウンターを併設した“大人の遊び場”CuBAR LOUNGEが開場し、順調なスタートを切っています。

黄色いビルでは、地方競馬の場外勝馬投票券発売所である「オフト後楽園」が1階から階上に移転し、一般エリアに加え、より上質な空間で競馬を楽しんでいただけるスポットとして指定席制の「ラウンジセブン」が2018年7月に開場しました。移転後の1階のエリアは、持続的に価値をもたらすための環境整備を方針に掲げ、東京ドームシティの街機能強化を目的としたリニューアルを計画しています。

アクションプラン2

熱海後楽園ホテルのリニューアルに取り組みます。

熱海後楽園ホテルのリニューアルは、「起動」の時から計画を進めてきました。熱海を訪れる旅行者の変化に対応するため、まずタワー館を2016年にリニューアルしました。そして、開業から50年余りを経たみさき館は、団体客向けの“温泉旅館”から個人客向けの“リゾートホテル”へ全面的に建て替えを実施し、お客様のさまざまなニーズと期待にお応えできるオーシャンフロントの複合型リゾート施設として、2019年3月下旬の開業を予定しています。

熱海に新たな街をつくるという考えのもと、エリア全体を「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」と名付け、相模灘を一望する露天立ち湯が売りの熱海最大級の日帰り温泉施設「オーシャンスパFuua(フーア)」を新設します。施設内の休憩スペースは、海沿いな



【2019年3月下旬予定】熱海にオーシャンフロントの複合型リゾート施設を開業

熱海後楽園ホテルを新たな街「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」としてリニューアル。海沿いならではの開放感を味わえる露天立ち湯が売りの「オーシャンスパ Fuua（フーア）」をはじめ、豊かな伊豆の食をテーマにしたレストランや物販店舗からなる施設を計画しています。

※掲載CGは計画段階のものであり、施工上の理由により変更となる場合があります。
Copyright 2018, Takenaka Corporation

らではの開放感を感じながら、お客様がそれぞれのスタイルで自由に滞在でき、温泉地ならではの癒しを提供します。

また、2階には、豊かな“伊豆の食”をテーマにしたレストランエリアと物販エリアからなるフードマーケット「IZU-ICHI（イズイチ）」を設け、伊豆中から集められた美味しい食に出会うことができる活気に満ち溢れた施設を目指します。

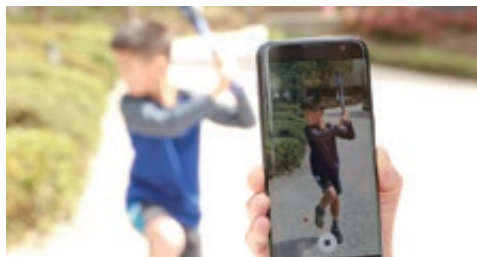
アクションプラン3

東京ドームシティ内外において、新規事業の追求および新規顧客の獲得を目指します。

私たちの旗艦である東京ドームシティで培ったノウハウ、評価いただいているコンテンツ、それらを軸にし、他企業との連携も含めて、新規事業の追求、新規顧客の獲得を目指しています。

2016年から販売を開始した多言語オーディオガイドアプリ Audio Guide Qは「星の王子さまミュージアム 箱根サン＝テグジュペリ」や「東京消防庁 消防防災資料センター」の公式アプリとしても採用されています。さらに、時限式機能を追加し、東京ドームシティ内外で開催されるさまざまなイベントなどに販路を広げる予定です。

また、スポーツ系IT企業「株式会社だんきち」への出資を行い、新たなサービスの開発を進め、2018年4月には「東京ドームオンライン野球塾」の提供を開始しました。



【2018年4月】東京ドームオンライン野球塾サービス開始

屋内型スポーツ施設「スポドリ」で展開する東京ドーム野球塾が、株式会社だんきちの提供するオンラインレッスンアプリとコラボレーションし、マンツーマンで指導する新サービス「東京ドームオンライン野球塾」を開始しました。

アクションプラン4

東京ドームシティ外の既存事業の事業性の維持と向上を目指します。

東京ドームシティ外の事業として展開している流通事業では、ブランド力の強化、収益の向上を目的に多ブランド化を検討し、2017年4月に新業態Crème et Rougeの1号店を梅田に、2018年2月には武蔵小杉と新宿に出店しました。

また、これまでのスポーツやエンタテインメントのイベント運営ノウハウを公共施設の指定管理事業において活かし、ご利用の皆様に評価されています。西東京市のスポーツ・運動の10施設や、2020年東京オリンピックでの利用が決まっている武蔵野の森総合スポーツプラザの受託が決定するなど、着実に実績が積み上がってきています。

アクションプラン5

グローバル化・ユニバーサル化を視野に入れた環境整備に取り組みます。

訪日外国人旅行者数も2017年で2,800万人を超え、東京ドームシティにも多くの外国人が訪れるようになりました。誰もがいつでも気軽かつ快適に楽しめる街であり続けるために、インバウンドのお客様を受け入れる態勢整備の一環として、構内MAPや公式サイト、モバイルサイトにおける多言語化や、2018年2月からは東京ドームシティでフリーWi-Fiの運用を開始しました。また、ユニバーサル化の対応として、エレベーターなどの設置・更新を行うなど、ハード・ソフト両面の環境整備を順次進めています。



【中期経営計画期間中】東京ドームシティの環境整備

訪日外国人のお客様が増加していることから、誰もがいつでも気軽に快適に楽しめる街を目指して、構内MAPや公式サイト、モバイルサイトにおける多言語化(英語、中国語、韓国語)や、エレベーターなどの設置・更新、フリーWi-Fiの整備などを実施しました。



の採用・育成・活用を図るグループ人事の確立に向けた取り組みを開始しています。

アクションプラン8 グループ経営体制の再構築に取り組みます。

リスク管理はグループ経営の重要なテーマの1つです。東京ドームグループでは、グループ各社で取り組んできたリスク管理を、グループ全体での管理体制へと進化させるためにリスク管理委員会の内規を変更し、グループ管理体制へと移行しました。新たな段階を迎えた経営体制のもとでは、グループ全体のマーケティング施策とリスク管理が複合的に絡み合い、グループ全体をより強固なものにし、企業価値向上に貢献します。

これらの取り組みはすべて、持続的に企業価値を創出する100年企業のグランドデザインを描く活動です。次世代の価値創造に向け、東京ドームグループでは、「新機軸」の8つのアクションプランを着実に推し進めています。

アクションプラン6 いつも安全・安心な環境を保ち続けることに取り組みます。

当社グループでは、安全・安心に対する情報格差をなくし、安全意識を高く維持・向上させることを目的に、社内外の事件・事故の事例を一元的に管理し、全役職員への情報共有を可能とする「インシデント情報管理システム」の運用を開始しました。今後、情報共有の段階から具体的な課題解決に向けた取り組みを進めていきます。また、安全・安心な環境を保ち続けるために、各部署内にて、防災・消防訓練のほか、災害時帰宅困難者対応やJアラート発令時の対応など、さまざまな状況・リスクを想定した訓練を年間約2,000回実施し、クライシス発生時の対応や他部署を含めた連携の確認を行っています。

アクションプラン7 人的資源の獲得・育成に取り組みます。

接遇や安全・安心などサービスレベルの高い従業員を持続的に育成していくために「東京ドームグループ教育センター」を開設し、グループ内従業員を対象とした講習会や研修を行い、フィードバックを繰り返すことで人材のレベルアップに取り組んでいます。「東京ドームグループ教育センター」の教育プログラムは、他社からも高い評価を得ており、講演や研修の依頼も受けています。今後も、お客様へのホスピタリティを支える人材の獲得・育成に注力していきます。

さらにグループの経営体制の再構築を見据え、各社の連携と協力のもと、グループの円滑な事業運営を永続的に行うため、人材

東京ドームグループの社会的責任

経営理念・安全理念を中心に、
コンプライアンスの徹底をはじめ、
CSRの各分野に積極的に取り組んでいます。
安全・安心の確保こそが、
当社グループの社会的責任です。



組織統治

お客様の安全・安心の確保とともにコーポレート・ガバナンスを充実させ、グループ全体の経営の透明性・健全性・効率性を高めていくことを重要な経営課題ととらえています。特に、各ステークホルダーの皆様と良好な関係を構築していくため、適時・適切に情報を開示していくことが重要と考えています。

主な取り組み

- 安全に対する取り組み
- コンプライアンスの重視
- 内部統制システム
- リスク管理委員会の設置
- コーポレート・ガバナンス

人権

「コンプライアンス行動規範」において、法令遵守はもとより、人権を尊重し、差別やハラスメントを行わない旨を定め遵守しています。

主な取り組み

- お身体の不自由なお客様の利便性向上への取り組み
- ハラスメント防止教育 ➤ ダイバーシティ



労働慣行

従業員一人ひとりの能力が最大限に発揮できるよう、人材育成のためのさまざまな取り組みを推進し、安心して働ける職場環境の整備に努めています。

主な取り組み

- 能力開発システム ➤ EAPプログラム
- セカンドキャリア制度 ➤ 両立支援への取り組み（育児・介護など）
- 一般事業主行動計画



環境

事業活動で発生する環境負荷の低減に向けて、さまざまな環境保全活動に取り組んでいます。環境に配慮したシステムの導入や専門組織の設置など、地球温暖化防止をはじめとする持続的な環境保全を積極的に推進しています。

主な取り組み

- 温暖化対策分科会 ➤ ゴミ処理分科会 ➤ 太陽光パネル設置
- 東京ドームシティの各施設における環境保全対策

消費者課題

すべての事業においてお客様に安心して楽しんでいただける場を持続的に提供していけるよう、さまざまな対策を講じています。

主な取り組み

- 安全への取り組み ➤ 顧客満足に対する取り組み
- ロールプレイングコンテストの実施

公正な事業慣行

組織として社会的責任を果たすための公正な事業慣行の維持を重要課題として、各ステークホルダーの皆様の信頼に応えています。

主な取り組み

- 政治、行政、取引先との公正な関係の維持
- 内部通報制度 ➤ 情報セキュリティ ➤ 個人情報保護
- 反社会的勢力の排除に向けた基本的な考え方

コミュニティへの参画およびコミュニティの発展

イベントの企画、防災、定期的な地域の美化活動、文化事業の支援、自社施設へのご招待など、地域住民の皆様に密着した幅広い取り組みを実施しています。

主な取り組み

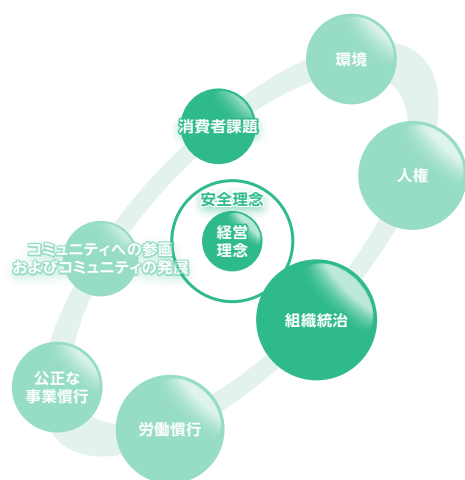
- 地域の美化活動 ➤ 文化事業への貢献
- 自社施設へのご招待 ➤ 企業訪問の受け入れ
- 地域社会とのかかわり



PICK UP 安全への取り組み

安全こそが東京ドームグループの存立基盤です。

すべての事業においてお客様に安心して楽しんでいただける場を持続的に提供するために、さまざまな安全対策を講じています。「安全こそが当社グループの存立基盤である」ことを強く認識し続けるため、2011年4月21日に「安全理念・安全基本方針」を制定・施行しました。この理念・方針のもと、常に日々新たな気持ちで「安全文化」を築き上げるための努力を継続します。今後も、施設・設備への更新投資の継続や、安全管理体制の推進と拡充、オリンピック開催を見据えたテロ対策強化や、防災・防犯の教育、訓練活動の拡充も進め、「いつも安全・安心な環境を保ち続ける取り組み」を強化していきます。



「安全の日」と「安全週間」

安全に対する強い意識を新たにする日として、1月30日を「安全の日」と制定しています。また、1月30日から2月5日までの1週間を「安全週間」とし、各事業所や各施設における安全の総合点検、統括安全管理者による安全巡視を行っています。



「安全週間」統括安全管理者による安全巡視

安全啓発室

2017年1月30日、「東京ドームグループ安全啓発室」を設置しました。2011年1月30日のお客様死亡事故時の舞姫搬器の一部や、事故概要などのパネルを恒常的に展示し、安全文化の醸成と安全意識の向上のために、全従業員の安全教育の場として活用しています。



安全啓発室

安全理念

東京ドームグループは、お客様と「感動」を共有するために、安全を第一に考え、行動します

安全基本方針

- ① 安全で楽しい施設とサービスの提供を追求し続けます
- ② 安全について私たち自身で基準を設定し遵守します
- ③ 安全のための教育訓練に積極的に取り組みます

全社的な取り組み

お客様および従業員に対する総合的な安全管理体制構築の推進を所轄する部署として、安全推進室を設置。2014年4月25日には担当役員を選任し、さらなる機能の強化を図りました。また、当社代表取締役社長が統括安全管理者に就任し、経営において安全面を重視して判断する責任を負うこととしました。安全推進室は、年次総合安全計画の策定、総合安全活動に関する企画立案・推進、安全監査、リスクアセスメント、年次総合安全報告書の策定などを担当し、安全確保の施策全般をスパイラルアップさせていくためのPDCAサイクルの仕組みをつくり、機能・維持していきます。また2017年4月より「インシデント情報管理システム」を導入、当社グループ内で発生した不具合やヒヤリハット事例などのほか、社外施設の事故・災害に関する情報をデータベース化しています。関連情報を全役職員で共有することにより、継続的な安全啓発を図り、当社グループの安全に関する活動のさらなる推進につなげています。

東京ドームシティ アトラクションズの取り組み

東京ドームシティ アトラクションズでは、以下の安全対策を確立し、実施運用しています。

① 各アトラクションが依拠すべき安全基準の策定 〈総合安全基準〉

1. アトラクション機器、施設設備に関わるリスクを網羅的に洗い出し、適切な対策を実施すること
2. アトラクション機器、施設設備の安全性を維持するために、十分な点検、検査、修繕等を実施すること
3. お客様に安全にご利用いただくための補助、確認、情報案内・掲示を確実に行うこと
4. 緊急時にお客様に安全に退避してもらう手段を確立すること
5. 従業員は、施設内で危険を察知した際は、躊躇せず安全を第一に考えた行動を取ること

6. 継続的な教育・訓練によって、従業員の安全に関する意識、知識、能力の向上を図り、社内に安全文化を定着させること
7. 上記1から6の事項が適切に実施されていることを常にモニタリングし、絶え間なく安全性の維持・向上に努めること

- ② 安全基準に基づく遊戯施設運行管理規定、オペレーションマニュアルの整備
- ③ 安全基準に基づく施設面の整備等
- ④ 社内教育体制の整備とオペレーションマニュアル厳守の徹底
- ⑤ 安全対策の履行状況全体に対する適切なモニタリングシステムの整備
- ⑥ 安全の確保を最優先とするにふさわしい組織と人員配置の追求
- ⑦ 総合的な安全管理体制(安全マネジメントシステム)の構築

テロ対策で警視庁より表彰

2016年4月28日、「第16回テロ対策東京パートナーシップ推進会議」にて、警視総監賞を受賞しました。テロ対策パートナーシップ推進会議発足時から、合同訓練や研修会等に積極的に参画している企業として、都内のテロ対策における多大な貢献が評価されました。



警視総監から警視総監感謝状を授与

防火対策で東京消防庁より表彰

2016年11月7日、東京消防庁より、「長期にわたり優良防火対象物として認定を継続されている事業所」として表彰されました。同庁が、2006年から火災予防条例に基づき優良防火対象物認定表示制度を推進し、10年の節目を迎えたことによりです。



小石川消防署長から消防総監表彰状を授与

応急手当普及で東京消防庁より表彰

2017年9月10日、東京消防庁救急部より「第4回地域の応急手当普及功労賞 優秀賞(救急部長賞)」を受賞しました。東京ドームホテルの長期にわたる従業員の救命技能習得が評価されました。



東京消防庁救急部長から賞状を授与



PICK UP コーポレート・ガバナンス

当社は、コーポレート・ガバナンスの充実により、グループ全体の経営の透明性、健全性、効率性を高めることが、持続的な企業価値の向上に不可欠であり、重要な経営課題ととらえています。特に、株主をはじめ、顧客、取引先、地域社会、従業員等のステークホルダーと良好な関係を構築するために適時・適切に情報を開示し、企業活動の透明性を確保することが重要だと考えています。当社は、監査役制度を採用し、取締役会による業務執行の監督と監査役会による監査を中心とした経営監視の体制を構築しています。また、取締役と監査役の報酬は、株主総会の決議により、取締役全員および監査役全員のそれぞれの報酬総額の最高限度額を決定しており、この点で株主の監視が働く仕組みです。なお、取締役の経営責任を明確化し、経営環境の変化に対応できる経営体制を機動的に構築するために、取締役の任期を1年にしています。

コーポレート・ガバナンス体制の概要

取締役会 取締役10名(うち、社外取締役3名)で構成され、当社の経営方針および業務執行を決定し、取締役および執行役員の職務の執行を監督する権限を有しています。

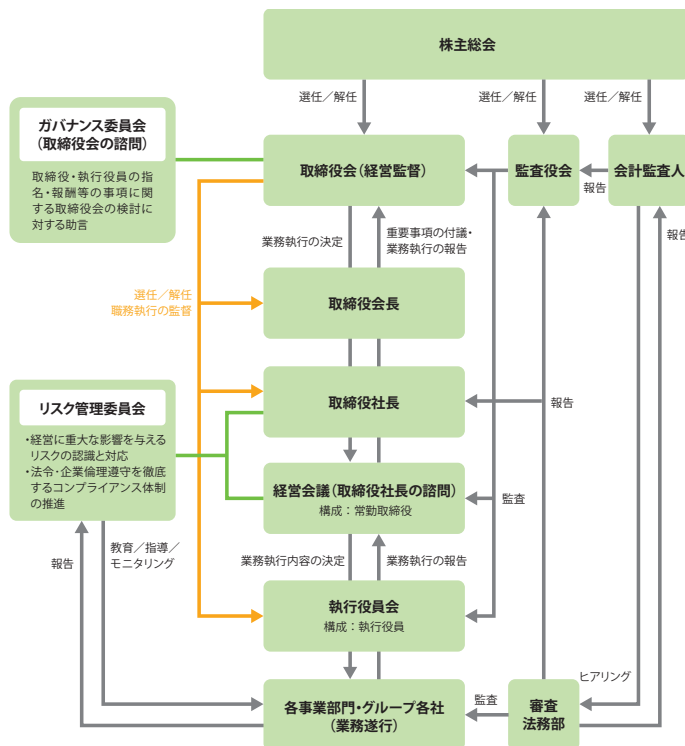
監査役会 監査役4名(うち、社外監査役2名)で構成され、監査に関する重要な事項について報告を受け、協議を行い、または決議をしています。各監査役は、監査役会が定めた監査の方針、業務の分担などに従い、取締役会およびその他の重要な会議に出席するほか、取締役等に営業の報告を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主要な事業所には自ら赴き業務および財産の状況を調査しています。

経営会議 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制の基礎として、常勤取締役全員によって構成される経営会議を設置し、取締役会に付議すべき事項の決定ならびに取締役会の決議事項に基づく取締役社長の業務執行に必要な答申を行っています。

執行役員会 戦略的・機動的な意思決定と業務執行を目指して執行役員制度を導入しています。執行役員は、取締役会で選任され、取締役会の決定に基づき社長が委嘱する担当職務の執行責任者としての責任と権限を有し、業務を執行しています。また、執行役員全員によって構成される執行役員会を設置し、取締役会および経営会議の決議事項を伝達し、社長の業務執行に関する情報交換・連絡・調整の円滑化を図っています。なお、現場・現実に根ざした意思決定と監督を行うため、監督と執行の完全な分離は志向せず、常勤取締役が執行役員として業務執行を担当するとともに取締役会に参画する体制をとっています。

ガバナンス委員会 取締役会の諮問機関として独立社外取締役を多数構成とするガバナンス委員会を設置し、取締役および執行役員の指名ならびに報酬等特に重要な事項に関して取締役会が検討するに当たり、本委員会が適切な答申を行うことで取締役会の機能の独立性・客観性と説明責任を強化しています。

東京ドームグループのコーポレート・ガバナンス体制



取締役・監査役候補の指名および経営幹部の選任の方針と手続き

取締役会の構成に関する考え方

- ・ 取締役会は、取締役12名以内とし、そのうち2名以上を社外から選任することで、外部からの視点での監督機能を強化し透明性の高い経営を実現する。
- ・ 精通する事業分野や経験等についてのバランスおよび多様性を確保する。

取締役・監査役の指名について

(1) 取締役選定基準

- ① 人格に優れ、当社グループの経営に有益な高い見識・豊富な経験を有する。
- ② 時代の動向や市場の変化を的確に捉え、専門とする事業・分野からの客観的な意見を、全社的な見地に立ち発言できる。
- ③ 当社の経営理念および当社グループの安全理念に基づき、当社の持続的成長と企業価値向上への貢献が期待できる。
- ④ 社外取締役については、企業経営・法律・財務会計・行政・リスク管理等の分野に関する知見および豊富な経験を有し、うち2名以上は当社の定める「独立性判断基準」に抵触しない。
- ⑤ 会社法第331条第1項に定める取締役の欠格事由に該当しない。

(2) 監査役選定基準

- ① 人格に優れ、監査役の職務を遂行するうえで必要な高い見識・豊富な経験を有する。
- ② 中立な立場から客観的に取締役の職務執行を監査し、経営の健全性および透明性の向上に貢献できる。
- ③ 常勤監査役のうち1名は、財務・会計に関して十分な知見を有する。
- ④ 社外監査役は、監査役会の半数以上とし、企業経営・法律・財務

会計・行政・リスク管理等の分野に関する知見および豊富な経験を有し、会社法第2条第16号に定める社外監査役の要件を満たす。

⑤ 会社法第335条で準用する同法第331条第1項に定める監査役の欠格事由に該当しない。

(3) 取締役・監査役の指名手続き

- ① 選定基準および取締役会の構成に関する考え方を踏まえ、代表取締役が指名案を作成する。
- ② 社外取締役が過半数のガバナンス委員会にて指名案を審議し、助言もしくは提言する。
- ③ ガバナンス委員会の助言・提言を十分に斟酌したうえで取締役会に指名案を上程し承認する。なお、監査役については監査役会にて審議し、同意を得たうえで取締役会の承認を得るものとする。
- ④ 株主総会に付議する。

経営幹部の選任について

(1) 執行役員選任基準

- ① 社長執行役員が委嘱する担当職務の執行責任者として、責任と権限を有するに相応しい人格・能力・実績・見識を備える。
- ② 当社中期経営計画達成に向けた基本方針および経営課題に対し、深い理解と公正で誠実な職務執行を期待できる。

(2) 執行役員選任手続き

- ① 代表取締役が選任案を作成する。
- ② ガバナンス委員会にて選任案を審議し、助言もしくは提言する。
- ③ ガバナンス委員会の助言・提言を十分に斟酌したうえで、取締役会の決定により選任する。

当社の定める「独立性判断基準」

当社グループは、社外役員について、下記の項目によりその独立性を判断します。また、東京証券取引所が定める「独立役員」として指定する場合は、いずれの項目にも該当しないことを要件といたします。

a 当社グループを主要な取引先とする者またはその業務執行者(会社法施行規則第2条第3項第6号に規定する者をいう)

- ・ 「当社グループを主要な取引先とする者」とは、直近の3事業年度における当社グループとの取引額が当該会社の当該事業年度における(連結)売上高の2%以上を占める者をいう。

b 当社グループの主要な取引先またはその業務執行者

- ・ 「当社グループの主要な取引先」とは、直近の3事業年度における当社との取引額が当社グループの当該事業年度における連結売

上高の2%以上を占める者をいう。

c 当社グループの主要な借入先またはその業務執行者

- 「主要な借入先」とは、当社グループの借入先のうち、直近の事業年度末における借入残高(社債等有利子負債を含む)が上位3位以内の会社(親会社がある場合には、当該親会社も含む)をいう。

d 当社グループの主要な株主またはその業務執行者

- 「主要な株主」とは、直近の事業年度末での議決権を、当社グループ各々の会社において、直接または間接に関わらず10%以上を保有する者をいう。

e 当社グループから役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家または税務専門家(個人である場合には、その者が代表またはそれに準ずる職を務める団体を含む)

- 「多額の金銭」とは、直近の3事業年度を対象として、個人である場

合には年間1,000万円以上、団体である場合には当該団体の当該事業年度の(連結)売上高の2%以上の金額をいう。

f 当社グループを担当している会計監査人である監査法人の社員もしくはパートナー、またはその他の会計専門家

g 当社グループが多額の寄付を行っている先の業務執行者

- 「多額の寄付」とは、直近の3事業年度を対象として年間1,000万円以上の金額の寄付をいう。

h 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者

i 当社グループの取締役、監査役、執行役員または使用人(過去にそうであった者を含む)

j 上記aからhに掲げる項目は、現時点で該当しなくとも過去3年間に遡って確認するものとする。

k 上記aからiに掲げる項目は、その三親等以内の近親者についても確認するものとする。

役員報酬決定の方針と手続き

基本方針

- 各役員の役割や責任に応じた報酬体系とし、透明性と公正性を確保します。
- 業務を執行する役員の報酬は、業績向上への意欲を高め、中長期的な企業価値向上に資する報酬体系とし、ステークホルダーと利益を共有するものとします。
- 報酬体系・水準については、社外役員を過半数とするガバナンス委員会に諮問することで、客観性・合理性を確保します。
- 報酬体系・水準は、経済情勢や当社業績、他社水準等を踏まえて見直しを行います。

報酬体系

- 常勤取締役の報酬は、役位別の固定報酬と業績連動報酬(賞与)とします。なお、役位に応じ一定額を役員持株会に拠出します。
- 社外取締役の報酬は、業務執行から独立した立場で経営の監督・助言を行うという観点から、固定報酬とします。
- 監査役の報酬は、独立性に配慮し、職責および常勤・非常勤に応じた固定報酬とします。
- 固定報酬は、職責に応じて役位毎に決定します。業績連動報酬は、配当金総額の5%を原資として、連結業績評価指標で上下する支給率を乗じて算出された支給可能総額を上限に、支給額を決定します。

報酬決定の手続き

- 取締役の報酬は、株主総会で承認された総額の範囲内で、社外役員を過半数とするガバナンス委員会への諮問・答申を経て取締役会にて決定します。
- 監査役の報酬は、株主総会で承認された総額の範囲内で、監査役の協議に基づき決定します。

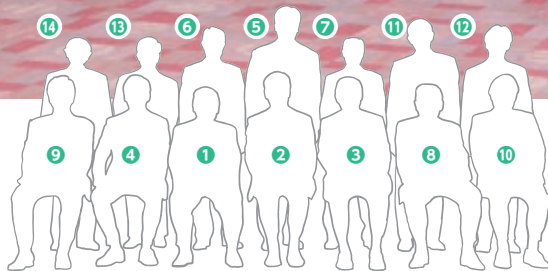
報酬等の総額(2018年1月期)

区分	支給人員	支給額
取締役 (うち社外取締役)	10名 (3名)	251百万円 (17百万円)
監査役 (うち社外監査役)	5名 (3名)	60百万円 (12百万円)

※1 2008年4月25日開催の第98回定時株主総会において、取締役の報酬額を、使用人兼務取締役の使用人分の給与は含まないものとして年額400百万円以内(うち社外取締役分は年額30百万円以内)、監査役の報酬額を年額80百万円以内として承認をいただいています。

※2 期末人員は、取締役10名、監査役4名です。支給人員との相違は、監査役1名の退任によるものです。

取締役および監査役



1 久代 信次
取締役会長

2 長岡 勤
代表取締役社長 執行役員

3 野村 龍介
代表取締役副社長 執行役員
経営本部長
兼秘書室・人事部・教育センター部・
熱海後楽園ホテルリニューアル
プロジェクトチーム担当

4 山住 昭宏
代表取締役専務 執行役員
営業本部長
兼プロパティ管理部担当

5 谷口 好幸
専務取締役 執行役員
経営本部副本部長
兼安全推進室・審査法務部・広報IR室担当

6 西勝 昭
常務取締役 執行役員
マーケティング本部長
兼宣伝広告部・営業推進部担当
兼営業本部東京ドーム部担当

7 小田切 吉隆
常務取締役 執行役員
管理本部長
兼総務部・財務部・施設部担当

8 秋山 智史
社外取締役 (独立役員)

9 森 信博
社外取締役 (独立役員)

10 井上 義久
社外取締役 (独立役員)

11 田中 雅昭
常勤監査役

12 田中 毅
常勤監査役

13 堤 淳一
社外監査役

14 児玉 幸治
社外監査役 (独立役員)

執行役員

永田 有平
常務執行役員
営業本部興行企画部・ホール部・
ミーツポート部・ミュージアム部担当
兼興行企画部長

久岡 公一郎
常務執行役員
経営本部グループ戦略室・公共施設事業室・
新規事業開発室・IT戦略部担当
兼新規事業開発室長

手島 康彦
常務執行役員
営業本部営業環境管理部担当
兼東京ドーム部長

岩瀬 敬之
執行役員
マーケティング本部営業企画部・開発室担当
兼開発室長

棟方 史幸
執行役員
営業本部ラクーア部・アミューズメント部・
スポーツレジャー部担当
兼ラクーア部長

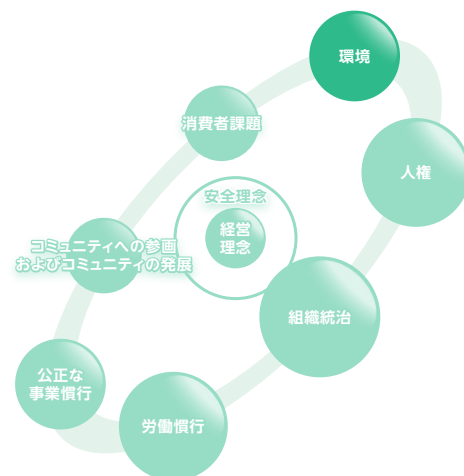
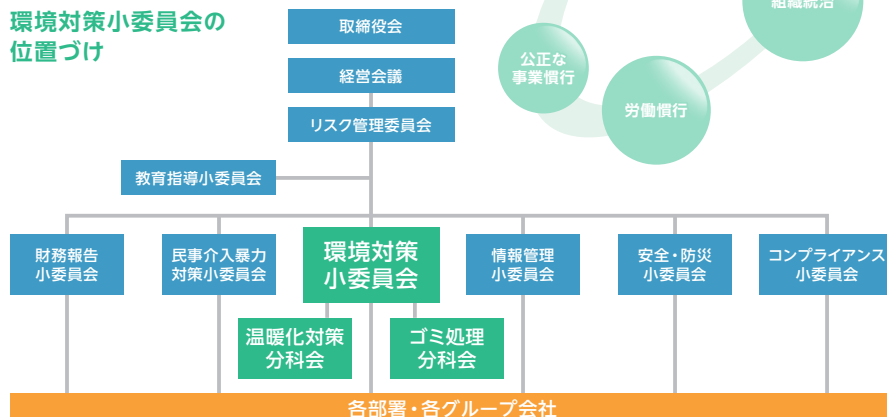
岡 佳和
執行役員
営業本部業務部・飲食&物販部・流通事業部担当
兼業務部長

PICK UP 環境負荷の低減への取り組み

リスク管理を体系的に定める「リスク管理規定」に基づき、経営に重大な影響を与えるリスクをトータルに認識して対応するために、当社代表取締役社長を委員長とする「リスク管理委員会」を設置しています。

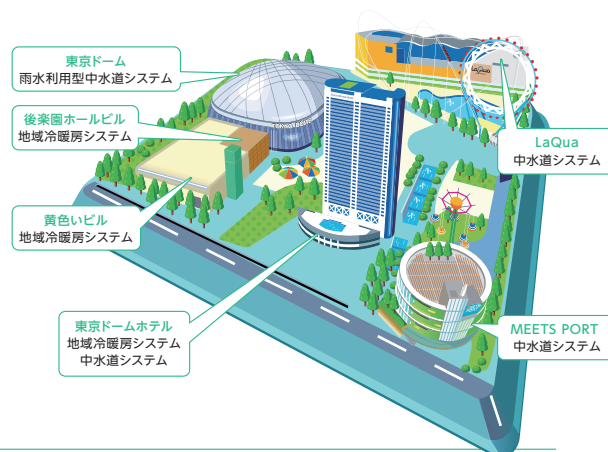
「リスク管理委員会」のもとに、周辺環境対策や地球温暖化対策、ゴミ処理など環境保全を統制する「環境対策小委員会」を設置し、それぞれの担当分野におけるリスクマネジメントを実施しています。

環境対策小委員会の位置づけ



東京ドームアリーナ内の全照明LED化をはじめ、省エネ関連設備を積極的に導入

東京ドームシティでは、各施設にて省エネルギーの推進と環境負荷の低減をいち早く実現しています。2016年からの東京ドーム大規模リニューアルにおいては、アリーナ内の全照明をLEDに更新しました。また、その他の省エネ対策として、「東京ドームの雨水再利用システム」「地域冷暖房システム」「微細な電力制御による省エネ効率の高いインバータ設備」「『エネルギーの見える化』システム」をはじめとした設備を積極的に導入しています。さらに、100名を超える省エネ担当者を選任し、各エリアで照明や空調設備の運転時間、設定温度の管理を強化するなど、地球温暖化防止対策推進の組織体制も強化しています。今後も継続して省エネ活動に取り組めます。



MEETS PORTが「第8回 屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」で受賞

2009年10月16日、財団法人 都市緑化技術開発機構（2013年4月より公益財団法人 都市緑化機構）が主催する「第8回屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」の表彰式が行われ、MEETS PORTが「屋上緑化部門：日本経済新聞社賞」を受賞しました。

【受賞理由】

都市内の公園として木立と人の距離を縮める設計などが評価されました。



松戸競輪場などにソーラーパネルを設置

エネルギー利用の合理化および地球温暖化対策の一環として、グループ会社においても省エネ・環境対策に取り組んでいます。松戸公産株式会社が運営する松戸競輪場（千葉県松戸市）および、自然に恵まれた場外車券売場であるサテライト大和（宮城県黒川郡）にソーラーパネルを設置しています。

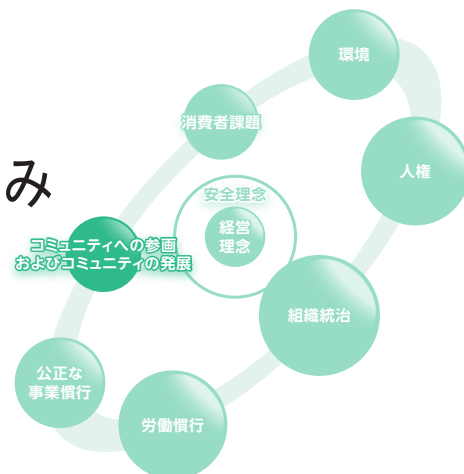
松戸競輪場のスタンド屋根を利用して設置するほか、駐車場にも設置。



PICK UP 地域住民の皆様へ密着した取り組み

持続的に企業価値を向上させていくためには、地域の皆様とともに歩みを進めていくことが不可欠です。そこで、イベントの企画、防災、定期的な地域の美化活動、文化事業の支援、自社施設へのご招待など、地域住民の皆様へ密着した幅広い取り組みを実施しています。

創業より80年以上営業している文京区はもとより、熱海や松戸の地域の皆様との関係を大切にしながら事業を営んでいきます。



東京ドームシティでの取り組み

- ▶ 来場者と地域住民の安全確保
- ▶ 地域の美化活動（グリーンレンジャー）
- ▶ 就職活動サポートセミナー開催
- ▶ Jアラート訓練協力
- ▶ ドンチャック・ララちゃんの幼稚園・消防署イベント・暴排イベント訪問
- ▶ 専門学校インターン受入
- ▶ 大学・専門学校・他企業からの受入
- ▶ 東京大学総合研究博物館との連携（太陽系博物館寄附研究部門）
- ▶ ラクーアガーデンにてラジオ体操の開催

熱海後楽園ホテルでの取り組み

- ▶ ホテル周辺道路のゴミ拾い
- ▶ ジュニアインターンシップの開催
- ▶ EV車用充電装置の設置

松戸競輪場での取り組み

- ▶ クリーンキャンペーンの実施

来場者と地域住民の安全確保

東京ドームシティは「東京都震災対策条例」に基づき、東京都から、大地震に伴う大規模な市街地火災等に際し、住民が避難するための「広域避難場所」に指定されています。災害時には一時的に避難してきた人や行き場のない帰宅困難者の安全の維持が全従業員の最優先課題となっています。

災害対策本部には主要機能を担う東京ドームシティ自衛消防連合体に加え、「初動支援班」「設備安全班」などの専門チームが組織され、年間約2,000回の防災・安全訓練を行っています。東京ドームシティで行われる春と秋の総合防災訓練には、従業員のほかに地元消防や警察、地域住民も参加して防災への意識を高めています。

▶ 文京区（東京都）と、災害時の相互協力に関する協定を締結

2013年3月19日、文京区と当社は、災害時における相互協力に関する協定を締結しました。この協定は、災害時の帰宅困難者対策として、当社が一時滞在施設の提供などを行うものです。災害時には、文京区の要請により東京ドームシティの一部施設において、当日のイベントなどを考慮のうえ、帰宅困難者を可能な限り受け入れます。

成澤廣修文京区長（左）と久代信次会長



地域の美化活動（グリーンレンジャー）

東京ドームシティで働くスタッフが毎月1回、およそ1時間をかけて東京ドームシティ周辺を清掃しています。清掃に参加するスタッフは「グリーンレンジャー」と呼ばれ、黄色のベストを着用しています。また夏場には、あわせて打ち水を実施することで地域環境の向上を目指す取り組みも行っています。

▶ グリーンレンジャーのコメント

街のいたる所にさまざまなゴミが落ちていることに改めて気づかされました。また、この活動を通じ、一緒に参加しているグループ会社の社員とのコミュニケーションが取れるようになったことも大きな収穫となっています。



▶ 連結

株式会社東京ドームおよび連結子会社
1月31日で終了した1年間

	2014/1	2015/1	2016/1	2017/1	2018/1
経営成績 (百万円)					
売上高	83,562	83,215	85,875	87,761	83,686
売上原価	66,424	66,396	67,858	69,441	66,478
一般管理費	5,413	5,548	5,280	5,730	5,819
営業利益	11,724	11,270	12,737	12,589	11,389
経常利益	9,318	9,136	10,636	10,771	10,057
親会社株主に帰属する当期純利益	8,077	7,441	4,559	6,635	8,116
総資産	304,595	304,484	302,715	303,503	306,676
純資産	74,432	80,688	86,312	94,602	105,439
土地再評価差額金	50,956	50,956	53,871	55,286	55,286
設備投資額	5,244	6,686	5,853	7,652	9,587
減価償却費	7,223	7,326	7,517	6,746	6,751
有利子負債残高	172,769	166,085	158,644	152,034	140,513
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,296	17,131	19,405	19,185	17,676
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,624	△ 6,102	△ 6,367	△ 6,725	△ 6,657
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,428	△ 9,563	△ 10,310	△ 9,110	△ 14,062
現金及び現金同等物の期末残高	13,095	14,561	17,289	20,639	17,595
1株当たり情報 *1 (円)					
1株当たり当期純利益*2	84.71	78.07	47.84	69.63	85.17
1株当たり配当額	10	12	12	14	19
1株当たり純資産	780.84	846.55	905.63	992.68	1,106.41
財務指標 (%)					
売上高営業利益率	14.0	13.5	14.8	14.3	13.6
売上高当期純利益率	9.7	8.9	5.3	7.6	9.7
自己資本利益率(ROE)	11.9	9.6	5.5	7.3	8.1
総資産経常利益率(ROA)	3.1	3.0	3.5	3.6	3.3
自己資本比率	24.4	26.5	28.5	31.2	34.4
D/Eレシオ(倍)	2.3	2.1	1.8	1.6	1.3

※1 2016年8月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施していますが、2014年1月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり情報を算定しています。

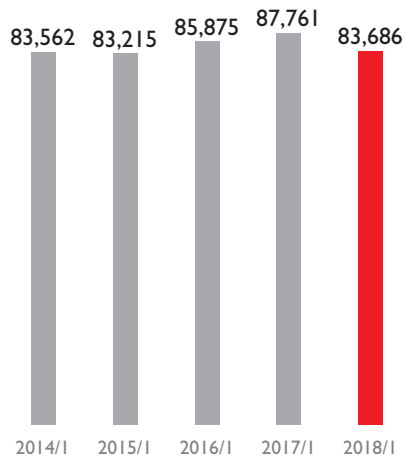
※2 1株当たり当期純利益は各年度の発行済普通株式数の加重平均値をベースに算出しています。

2018年1月期損益の状況(連結)

東京ドームにおけるワールド・ベースボール・クラシックの開催やコンサートイベントの増加はあったものの、近隣エリアの客室供給増に伴う東京ドームホテルにおける稼働率の低下に加え、熱海後樂園ホテルのリニューアル計画に基づく営業規模の縮小および東京ドームホテル 札幌の営業終了といった特別な要因により、売上高は83,686百万円(前期比4.6%減)、営業利益は11,389百万円(前期比9.5%減)、経常利益は10,057百万円(前期比6.6%減)となりましたが、投資有価証券売却益の計上により親会社株主に帰属する当期純利益につきましては8,116百万円(前期比22.3%増)となりました。

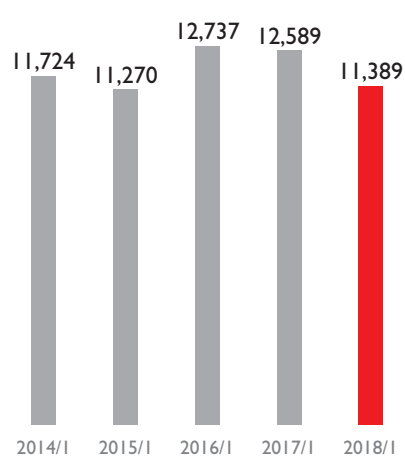
売上高

(百万円)



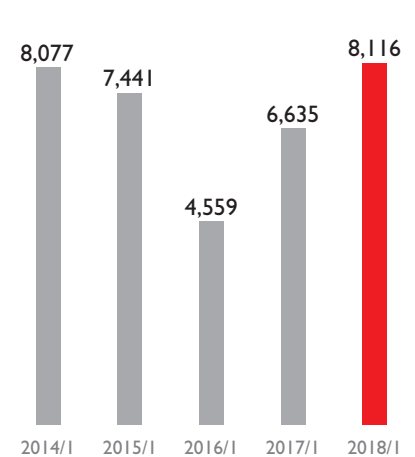
営業利益

(百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



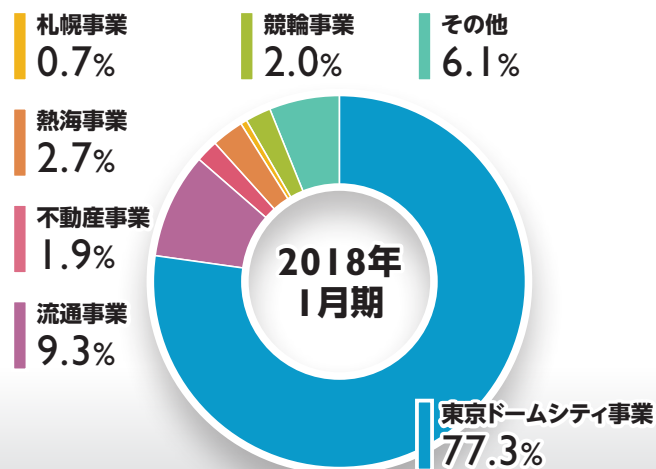
▶ 個別

株式会社東京ドーム
1月31日で終了した1年間

経営成績(百万円)

	2014/1	2015/1	2016/1	2017/1	2018/1
売上高	59,256	59,061	59,679	61,857	61,369
売上原価	45,067	44,822	44,874	46,541	46,169
一般管理費	4,008	4,054	3,737	4,080	4,236
営業利益	10,181	10,184	11,067	11,235	10,962
経常利益	7,924	8,121	9,186	9,490	9,757
当期純利益	6,875	6,933	4,105	6,212	7,735
総資産	307,879	307,677	306,675	308,083	311,338
純資産	73,239	79,314	84,225	91,542	101,096
土地再評価差額金	52,540	52,540	55,307	56,650	56,650

売上高構成比



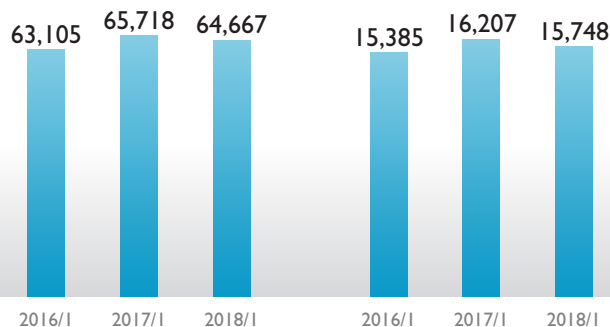
東京ドームシティ事業

物販において、最高売上となった前期の水準に達しなかったことなどから、売上高は64,667百万円(前期比1.6%減)、営業利益は15,748百万円(前期比2.8%減)となりました。

売上高 64,667百万円 営業利益 15,748百万円

前期比 1.6%

前期比 2.8%



※札幌事業(東京ドームホテル 札幌)は、2017年4月末をもって、東京ドームホテル 札幌としての営業を終了いたしました。2018年1月期は、第1四半期のみの数値となります。

東京ドームシティ事業施設別参考データ^{※1}

施設名・事業名	売上高 ^{※2} (百万円)			来場者数(千人)		
	2016年1月期	2017年1月期	2018年1月期	2016年1月期	2017年1月期	2018年1月期
東京ドーム (自主興行売上を含む)	13,977	14,069	14,555	8,464	8,681	8,883
飲食店および物販店 (直営、コンサートなどのグッズ販売を含む)	15,550	18,075	16,998	—	—	—
東京ドームエリア	14,440	16,898	15,831	—	—	—
その他	1,110	1,176	1,166	—	—	—
LaQua	6,087	5,921	5,652	15,000	15,100	14,920
Spa LaQua	3,424	3,271	3,026 ^{※4}	750	719	659 ^{※4}
東京ドームシティ アトラクションズ ^{※3}	3,104	3,209	3,132	5,565	5,724	5,667
シアターGロッソ	—	—	—	310	310	305
ASOBono!	370	363	372	369	360	366
黄色いビル	4,488	4,430	4,291	—	—	—
WINS後楽園(テナント)	—	—	—	3,218	3,026	2,874
オフト後楽園(テナント)	—	—	—	1,081	1,039	989
宇宙ミュージアム TeNQ	407	383	293	218	205	139
スポドリ!	249	248	259	194	196	204
東京ドーム ローラースケートアリーナ	105	107	107	96	98	94
東京ドームボウリングセンター	371	375	399	231	226	226
MEETS PORT	1,697	1,736	1,771	3,464	3,494	3,646
TOKYO DOME CITY HALL	717	738	744	526	521	550
後楽園ホール	535	510	578	394	364	408
PRISM HALL	605	550	573	599	609	410
東京ドームホテル	13,880	14,049	13,656	1,923	1,894	1,866
Gallery AaMo	—	—	250	—	—	191

※1 各施設の数値は東京ドームシティ事業の傾向を把握していただくものであり、主要施設のみ抽出し参考値として表示してあります。

よって各施設の売上高の合計は東京ドームシティ事業の売上高とは一致しません。

※2 売上高は、社内取引を含んでいません。

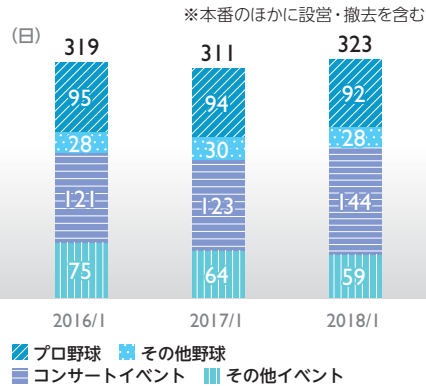
※3 東京ドームシティ アトラクションズの来場者数は、アトラクションの利用者数。

※4 2018年1月期は1ヶ月の大規模改装工事による休業期間あり。

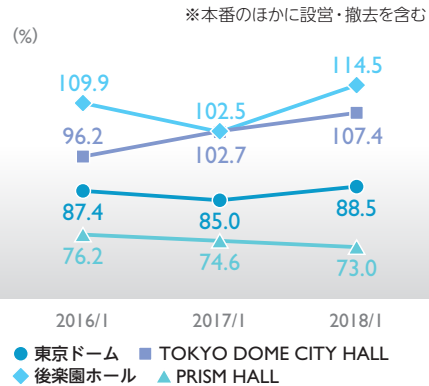
東京ドームホテル稼働状況

客室稼働率 (%)			宿泊者数 (千人)			宴会件数 (件)			婚礼件数 (件)		
2016年 1月期	2017年 1月期	2018年 1月期	2016年 1月期	2017年 1月期	2018年 1月期	2016年 1月期	2017年 1月期	2018年 1月期	2016年 1月期	2017年 1月期	2018年 1月期
91.6	89.1	86.0	539	528	501	2,236	2,190	2,188	231	248	213

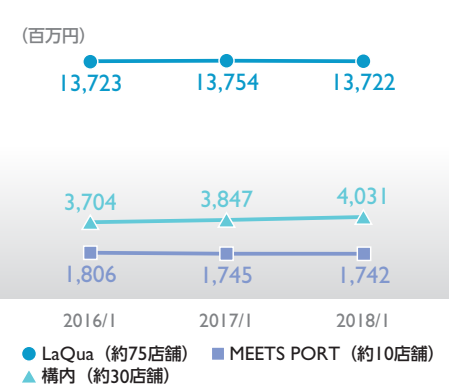
東京ドーム イベントジャンル別稼働日数



イベントホール稼働率



東京ドームシティ主要施設別テナント売上



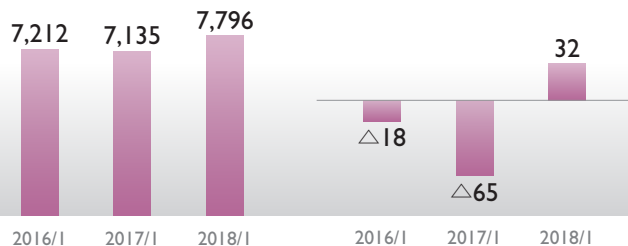
		施設概要
開場日・開業日	面積等	施設規模
1988年 3月17日	建築面積:46,755m ² ／グラウンド:13,000m ²	地下2階～地上6階 高さ 地上56.19m グラウンド 61.69m 容積 124万m ³ 収容人数 (目安) 野球46,000人／コンサート55,000人
東京宝島、BALL PARK STOREなど、東京ドーム内外のレストラン、ショップ		
2003年 5月 1日	敷地面積:16,000m ² ／延床面積:55,500m ²	地下2階～地上9階
2003年 5月 1日	延床面積:10,000m ²	ラクアビル5階～9階 泉質 ナトリウム-塩化物強塩泉
1955年 7月 9日	敷地面積:30,000m ²	アトラクション数 23種類
2009年 4月25日	—	ジオポリス地下1階～地上1階 収容人数 765人
2011年 8月19日	敷地面積:1,720m ²	プレイエリア 5箇所 対象年齢 0歳～12歳 定員 500人
1973年 4月20日	敷地面積:11,735m ²	地下1階～地上10階
1949年 4月16日	—	黄色いビル1階～9階
1987年 6月14日	—	黄色いビル1階
2014年 7月 8日	フロア面積:2,600m ²	黄色いビル6階
2013年 9月14日	フロア面積:2,600m ²	黄色いビル3階 野球エリア、ゴルフエリア、ボウリングエリア、多目的フィールド
2011年12月22日	フロア面積:1,600m ²	黄色いビル4階 40m×24mのメインリンク、ミニリンクエリア、ダンスエリア
1973年 4月20日	延床面積:3,600m ²	黄色いビル4階～5階 全54レーン
2008年 3月19日	敷地面積:6,579m ² ／延床面積:21,405m ²	地下4階～地上5階
2008年 3月19日	フロア面積:10,000m ² ／延床面積:12,300m ²	MEETS PORT地下3階～地上2階 収容人数 3,190人
1962年 4月16日	ホール:575m ² ／展示会場:171m ²	後楽園ホールビル5階～6階 収容人数 2,005人
1990年12月17日	フロア面積:2,809m ²	天井高5m 収容人数 2,085人
2000年 6月 1日	敷地面積:15,865m ² ／延床面積:105,856m ²	地下3階～地上43階 高さ155m 1,006室
2017年 4月15日	フロア面積:830m ²	天井高5m

流通事業

既存店の好調により、すべての月間売上において前期を上回り、売上高は7,796百万円（前期比9.3%増）、営業利益は32百万円（前期比98百万円の改善）となりました。

売上高 7,796百万円 **営業利益 32百万円**

前期比 **9.3%**

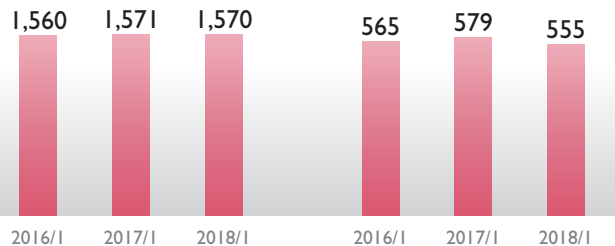
**不動産事業**

テナントの稼働は堅調に推移しましたが、前期の水準には届かず、売上高は1,570百万円（前期比0.1%減）、営業利益は555百万円（前期比4.1%減）となりました。

売上高 1,570百万円 **営業利益 555百万円**

前期比 **0.1%**

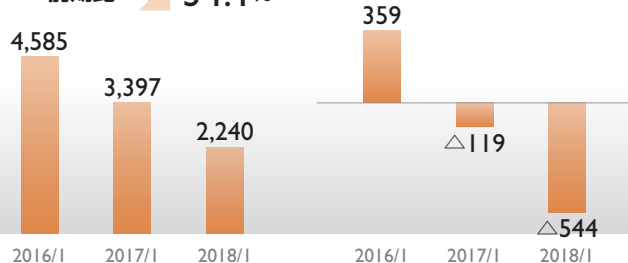
前期比 **4.1%**

**熱海事業**

熱海後楽園ホテルのリニューアル計画に基づく、みさき館の閉鎖に伴い、2016年9月以降はタワー館単館での営業となったことにより、売上高は2,240百万円（前期比34.1%減）、営業損失は544百万円（前期比424百万円の損失増）となりました。

売上高 2,240百万円 **営業利益 △544百万円**

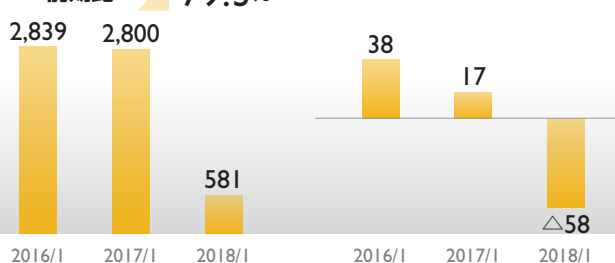
前期比 **34.1%**

**札幌事業**

東京ドームホテル 札幌は、2017年4月末をもって営業を終了しました。

売上高 581百万円 **営業利益 △58百万円**

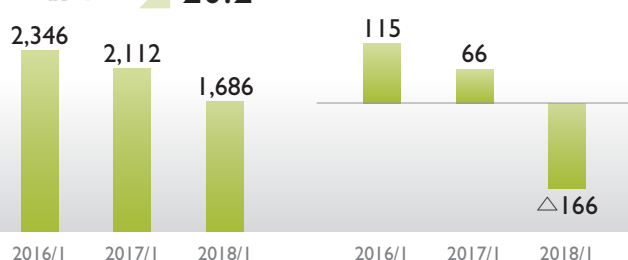
前期比 **79.3%**

**競輪事業**

松戸競輪場のバンク改修に伴う休催に加え、前期に開催されたオールスター競輪がなかった影響もあり、売上高は1,686百万円（前期比20.2%減）、営業損失は166百万円（前期比233百万円の減益）となりました。

売上高 1,686百万円 **営業利益 △166百万円**

前期比 **20.2%**

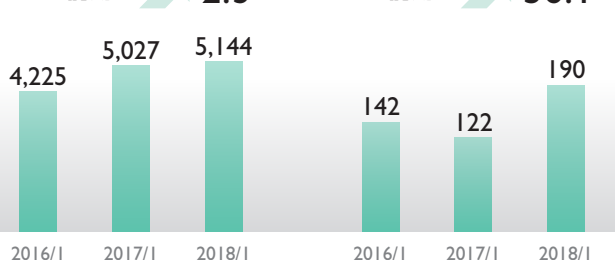
**その他**

公共施設の運営を請け負う指定管理事業について、受託施設の増加により、売上高は5,144百万円（前期比2.3%増）、営業利益は190百万円（前期比56.1%増）となりました。

売上高 5,144百万円 **営業利益 190百万円**

前期比 **2.3%**

前期比 **56.1%**



会社概要

商号	株式会社東京ドーム TOKYO DOME CORPORATION
本社	〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号
電話	03-3811-2111 (代表)
URL	https://www.tokyo-dome.jp/
設立	1936年(昭和11年)12月25日
資本金	2,038百万円
従業員数	840名

株式情報

発行可能株式総数	198,000,000株
発行済株式総数	95,857,420株
株主数	20,427名
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部 証券コード: 9681
定時株主総会	毎年4月、東京にて開催
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 〒100-8233 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号

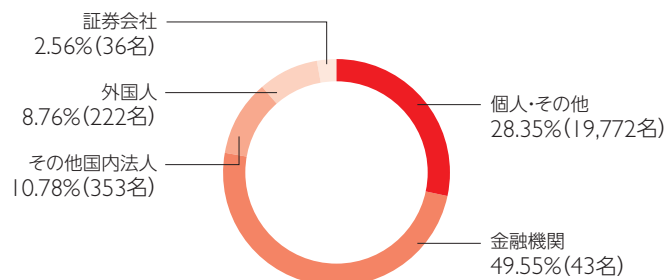
大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%) [※]
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,821	11.35
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	10,156	10.65
株式会社みずほ銀行	4,282	4.49
富国生命保険相互会社	4,276	4.48
株式会社竹中工務店	3,343	3.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,475	1.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,412	1.48
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1,313	1.37
日本生命保険相互会社	1,304	1.36
三井住友信託銀行株式会社	1,278	1.34

※ 持株比率は、自己株式(526,962株)を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

所有者別株式分布状況

※パーセンテージは持株比率(自己株式を除く)

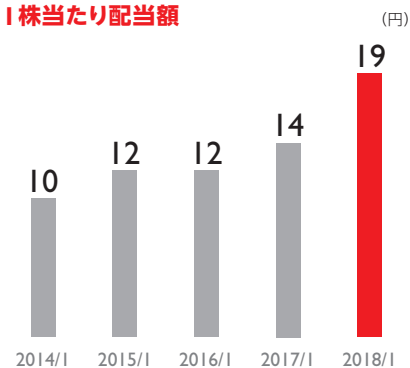


配当政策

株主の皆様に対する利益還元を重要な経営政策として位置づけ、収益性の向上や財務基盤の強化を図りながら、安定的な配当を継続していくことを基本方針としています。また、内部留保につきましては、株主資本の回復ならびに財務体質の健全化を図りつつ企業価値の持続的な向上に必要な設備投資等に活用し、経営基盤の強化に役立てます。

2016年2月から2021年1月までの5年間を対象とする中期経営計画「新機軸」では、経営環境の変化に関係なく株主への還元を安定化させるために、1株当たり12円の安定配当に加え、収益連動配当として、親会社株主に帰属する当期純利益60億円を超える部分(百万円未満切捨て)のEPS(1株当たり利益)×30%分の配当を実施します。なお、上記方法により算出した配当額について1円未満の端数が生じた場合は、当該金額は切り上げます。

1株当たり配当額



連結子会社（12社）

会社名	事業セグメント
株式会社東京ドームホテル	東京ドームシティ事業
株式会社東京ドーム ファシリティーズ	東京ドームシティ事業
株式会社東京ドームスポーツ	東京ドームシティ事業・その他
後楽園事業株式会社	東京ドームシティ事業
松戸公産株式会社	競輪事業・不動産事業
後楽園不動産株式会社	不動産事業
株式会社後楽園フードサービス	不動産事業
株式会社東京ドーム・ リゾートオペレーションズ	熱海事業
株式会社札幌後楽園ホテル	札幌事業※
進商事株式会社	その他
オリンピア興業株式会社	その他
株式会社後楽園ロコモティヴ	その他

※2017年4月末をもって、東京ドームホテル 札幌としての営業は終了いたしました。

持分法適用関連会社

会社名	事業セグメント
花月園観光株式会社	競輪事業
東京ケーブルネットワーク 株式会社	その他

主要なグループ会社のご紹介

株式会社東京ドームホテル

住所	〒112-8562 東京都文京区 後楽1丁目3番61号
電話	03-5805-2111（代表）
設立	1999年2月1日
主な事業内容	東京ドームホテル経営



株式会社東京ドームファシリティーズ

住所	〒112-0004 東京都文京区 後楽1丁目3番61号
電話	03-3817-6164
設立	1985年2月1日
主な事業内容	総合ビルメンテナンス業 (清掃管理・設備保守・警備業務)



株式会社東京ドームスポーツ

住所	〒112-0003 東京都文京区 春日1-1-1 ラクーアビル7F
電話	03-3817-4001
設立	1981年3月31日
主な事業内容	スポーツクラブ・温浴施設など の運営・管理およびその受託



松戸公産株式会社

住所	〒271-0091 千葉県松戸市 本町8番地の3
電話	047-366-2121（代表）
設立	1949年5月16日
主な事業内容	松戸競輪場の賃貸と運営および その他不動産の賃貸と管理



株式会社東京ドーム・リゾートオペレーションズ

住所	〒413-8626 静岡県熱海市 和田浜南町10-1
電話	0557-82-0121（代表）
設立	2000年3月17日
主な事業内容	熱海後楽園ホテル経営





株式会社東京ドーム コーポレートサイト

東京ドームグループの事業のご紹介や
ニュースリリース、IR情報、CSR情報などを
掲載しています。

日本語版

<https://www.tokyo-dome.jp/>

英語版

<https://www.tokyo-dome.jp/english/>



東京ドームシティ公式サイト

東京ドームシティの営業のご案内を
掲載しています。

日本語版

<https://www.tokyo-dome.co.jp/>

英語版

<https://www.tokyo-dome.co.jp/en/tourists/>

お問い合わせ先

株式会社東京ドーム
〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号
経営本部 広報IR室
TEL: 03-3817-6029 FAX: 03-3817-6022



株式会社 東京ドーム

〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号

TEL: 03-3811-2111 (代表)

URL: <https://www.tokyo-dome.jp/>

